施策の概要(PLA	N)	主管課	下水道課		
長期総合計画の体系	快適で、ほんわかとするまちをめざして	関係課	水と緑と公園課		
No. 施策名	6 水環境の再生をめざす	判术林	八と 塚と五国床		
施策の分野	1 水循環の形成 2 水辺環境の再生 3		5		
施策の展開	下水道施設の充実により一定量の雨水への対け接、大地に浸透させることが必要であるため、多くに浸透させる仕組みの実現に取り組み、下水道が	(の人や車が 施設への大量	往来する道路部分の排水整備や個別 の雨水の流入を防いでいきます。		
<長期総合計画P15>	また、水に親しむための環境づくりを実現するた 多様性に配慮しながら順次整備・活用することで 交うような新しいふるさとづくりを進めていきます。	新たな名所を			

施	策σ	D成果指標と実績(DO))						
				単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			目標	%	_	95	97	98	100
	1	浸水被害歴地区整備 進捗状況	実績	%	94	96	98	98	100
		2215 1470	進捗率	%	_	96.0%	98.0%	98.0%	100.0%
		L. 23.545-11 11 III	目標	基	_	614	634	654	674
타	2	雨水浸透施設の設置 数	実績	基	594	614	634	654	674
成果指		~	進捗率	%	_	91.1%	94.1%	97.0%	100.0%
指標		E + A # 114 - E + 34	目標	km	_	65	78	100	123
保	3	長寿命化対策調査延 長数(管路調査)	実績	km	44	66	79	108	132
		XX (BMMI)	進捗率	%	_	53.7%	64.2%	87.8%	107.3%
		40 1	目標	箇所	_	2	4	6	8
	4	親水エリア及び緑道の 再整備	実績	箇所		2	4	6	8
		1.2 TE NW	進捗率	%	_	25.0%	50.0%	75.0%	100.0%
旅	H.			単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
内	√	総コスト計		千円	4,967,440	4,700,926	3,826,388	1,169,296	1,147,120
業 σ.)	事業費		千円	4,889,540	4,620,356	3,747,745	1,147,457	1,125,432
集計	₹	人件費		千円	77,900	80,570	78,644	21,840	21,689

目標達成度合い達成

理由

雨水管きょ整備や雨水浸透施設、親水エリアも順調に整備し、快適な生活環境の提 供が見込まれることから、達成と評価しました。

◆分流式下水道区域における雨水管きょの整備及び合流式下水道区域における雨水浸透施設の設置等の取組について、 「小平市下水道プラン」に基づき計画的に実施しました。

成 果

- ◆下水道施設の長寿命化対策については、「小平市下水道ストックマネジメント実施方針」に基づき鈴木処理分区の対策工 事を引き続き実施するとともに、次期対策箇所の管路調査を実施しました。
- ◆「小平市下水道総合地震対策計画」に基づき、計画管路の耐震診断を実施しました。
- ◆雨水浸透ます設置助成制度を活用して、4年間で67基が設置されました。
- ◆用水路については、水に親しむ環境づくりのために、親水に適した整備手法の検討を行うとともに、市民参加による清掃 等を行い、その保全に努めました。
- ◆武蔵野線トンネル地下水を活用し用水路を再生するために、用水路の整備を実施しました
- ◆雨水管きょ未整備地区もあり、浸水の可能性が想定されることも踏まえ、「小平市第二次下水道プラン」に基 づいた浸水対策を進めていく必要があります。 ◆今後、多くの管きょの老朽化が予想されることから、引き続き、「小平市下水道ストックマネジメント実施方針」

課 題

- に基づき、効率的に老朽化対策を行っていく必要があります。
- ◆今後も用水路の土手崩落及び樹木の巨木化等について対応が必要です。

施策の	方向性(AC	TION))												
事務事業 の動向	. 111. V	0	本	維持	4	本	改善	0	本	縮小	0	本	廃止	0	本
施策の方向性	化対策」の ◆「小平下 築・修繕ニ ◆地下水 置助成を ◆用水路	D3つの 下下水 に事を! でつい にをそれ)重点ト 道実等といてっていてっていていていていていていていています。	施策を中かっていきます。自然環境です。より近な環境である。	いに、中 メント け。 の保全 境資源	・長 悪施プ ・回復 とし	期的な視点 5針」に基で 夏や下水道 て、郷土性	点に立っ づき、糾 iへの同 を重視	った下 迷続的 雨水流 し、生	る「浸水対水道事業を に管きょ老 入の軽減の 物多様性 か地下水を	を推進された対のために配慮	してい 対策とい 、引き いしなか	きます。 して点検・ 続き雨水》 [、] ら、自然	調査及 曼透まで を生かし	び改 す設 した

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和3年度 の動向	施策の 分野
1	水と緑と公園課	用水路の整備及び維持管理事業	96,539	80,299	16,239	維持	2
2	水と緑と公園課	雨水浸透事業	4,338	1,082	3,256	維持	1
3	水と緑と公園課	小生物保護事業	2,895	702	2,193	維持	2
4	下水道課	下水道事業会計繰出金	1,043,348	1,043,348	0	維持	1
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
		슴計	1,147,120	1,125,432	21,689		

	Alle		
1.0		100	
457			

	事務事業コード	081101-1	会計 一般	予算科目 8-1-	-3 事業名	用水路の	整備及び維	持管理事	業						
	担当課	水と緑と公	園課 事業開始	計年度	〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	国・都でも実施					
	目的	用水路及び流	流水を通じ、,	身近な環境を	整え水辺環境	の再生を図]る。								
	対象	用水路	水路 対象数 4												
	令和2年度 の事業内容	委託による月 実施した。	用水路のスク	リーン清掃47	7箇所や浚せつ	6箇所、草	刈や樹木の頭	剪定・伐採	え、簡易な護	岸改修を					
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価					
	総コスト(千円)	129, 076	113, 041	96, 539	(一) 田水路全長	目標値	49	49	49						
	経事業費	112, 994	,	80, 299		実績値	49	49	49	達成					
	費 人件費	16, 082	16, 351	16, 239	(単位) km	達成率	100.0%	100.0%	100.0%						
	財 国都支出金	49,076	2,634	2, 307	1,970	効率性									
	源をの他	6,011	3, 753	10, 849	☑ コスト	増減率	_	-12.4%	-14.6%	上がった					
		73, 988 2. 10 0. 10	T .	63, 119 2. 10 0. 10	- Art 1114	維持			_						

	事務事業コ	ード	081102	会計	一般	予算科目	8-1-	-3	事業名	雨水浸透	事業					
	担当課	ļ	水と緑と公	園課	事業開始	年度 平	^z 成3年	度	〔実施の形態〕	補助	〔実施	の根拠〕	市要	綱等	〔主体の多様性〕	国・都でも実施
	目的		水の循環型	社会をつ	つくり	、地下	水の酒	養	を図る。							
	対象		一般住宅の勢	敷地									3	対象数	女 47,000村	Į.
2	令和2年 の事業内		雨水浸透施調事掲載とと									図るた&	う、市	報や	ホームペー	ジへの記
	財務内容	容	H30年度	R1年	度	R2⁴	丰度		活動指 活動単位:		H30)年度	R1±	丰度	R2年度	評価
	総コスト(千		3, 808	4	4, 414	4	4, 338	1	補助制度	目標値		5		5	5	
	経事業		544		1, 134		1,082	•	PR活動	実績値		5		5	2	未達成
	費 人件		3, 265	3, 265 3, 280 3, 256 (単位) 回 達成率 100.0% 100.0% 40.											40.0%	
	財国都支持	出金	279		872		825	2	単位あたり	千円	*	85	*	85	* 187	効率性
	海 その	-	0		0		0	©	コスト	増減率		_		0.8%	119.3%	下がった
	‴┃一般則 職員・再任用		3,530 3,542 3,513 令和3年度の 0.10 0.70 0.10 0.70 0.10 0.70 予算・事業 維持													

	事剂	务事業コード	081109	会計	予算科目 8-3-	-2 事業名	小生物保	護事業								
		担当課	水と緑と公	園課 事業開	始年度 昭和63年	F度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	市のみ実施					
		目的	小生物への	関心を高める	ことで、小生	三物の保護を推	進する。									
		対象	市民						対象数	195, 207	人					
3		他 2 年 没 事 类 中 宓	業内容 停留施設の管理を行った。 「													
ŭ	ļ	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価					
	総=	コスト(千円)	3, 572	3, 383	2, 895	(1) ホタルのタ	目標値	4,000	4,000	4,000						
	経	事業費	1, 176	1, 175	702	・ ベ来場者数	実績値	2, 300	0	0	未達成					
	費	人件費	2, 396	2, 208	2, 193	(単位) 人	達成率	57. 5%	0.0%	0.0%						
	財	国都支出金	0	* 1.0	* -	_	効率性									
	源	その他	0	C	0	② 単位のだり コスト	増減率	_	1	_	_					
	//示	一般財源	3, 572	3, 383	2, 895	令和3年度の	維持									
	職員	員・再任用(人)	0.32 0.00	0.29 0.00	0.29 0.00	予算•事業	推行									

 	ALIA.		
 71.5		 1001	

	事務事業コード	080502	会計 一般	予算科目 8-3-	-3 事業名	下水道事	業会計繰出	金		
	担当課	下水道	果事業開始	a 年度	[実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	国・都でも実施
	目的	公共用水域の	の水質保全、	浸水の防除及	び公営企業と	しての下水	く 道事業の独	立採算制の	の確保を図	る。
	対象							対象数		
4	令和2年度 の事業内容	主に雨水処理た。	埋に係る下水:	道施設の維持	芹管理、整備、	起債の元利	川償還等のた	とめ、一般:	会計より繰	出を行っ
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	882,000	1, 048, 458	1,043,348	繰出金の雨 (1) 水処理経費	目標値				
	経事業費	882,000	1, 048, 458	1, 043, 348	への充当額	実績値	800,000	1, 048, 458	1, 043, 348	_
	費人件費	0	0	0	(単位) 千円	達成率	_	_	_	
	財 国都支出金	23, 152	9, 999	405	② 単位あたり	千円				効率性
	源をの他	0	0	0	☑ コスト	増減率				_
	一般財源	858, 848		1, 042, 943	- Art 1114	維持				_
	職員・再任用(人)	¢員・再任用(人) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 万算・事業								

施策の概要(PLA	N)						主管課	環	境政策課		
長期総合計画の体系	は適で、ほんわか	するまちをめざし		関係課	4	:化スポーツ課、資	2 3 1 2	活理部			
No. 施策名	7 地球環境を	見野に入れる			送流床	~	・ルベハーノ床、貝	小尔	加块床		
施策の分野	1	地球環境への 配慮	2	資源循環のまちづ くり	3			4		5	
施策の展開 <長期総合計画P16>	実	ミ施するとともに、3)実現を目指します	環 ^は け。 3さ	こめに温室効果ガス 竟美化や環境にやさ え、限りある資源を ます。	الا	い新し	ハエネルギ	_	の活用を進め、環	境	に配慮した生活

施	策の	D成果指標と実績(DO))						
				単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		市のエネルギー消費量	目標	%	_	23.5	24.0	24.5	25.0
	1	削減率(平成17年度	実績	%	23.1	27.6	33.2	33.8	33.6
		比)	進捗率	%	_	110.4%	132.8%	135.2%	134.4%
		太陽光発電システム・	目標	件	_	200	200	200	200
타	2	家庭用燃料電池(エネファーム)の設置費の	実績	件	282	248	208	201	188
成果指		助成数	達成率	%	_	124.0%	104.0%	100.5%	94.0%
指標		+B B++116	目標	g/人日	_	抑 732	抑 727	抑 654	抑 649
行示	3	市民一人一日あたりのごみ・資源物の総量	実績	g/人日	732	722	754	647	689
		_ · · · >(ms·)/s · · · (lo	進捗率	%	_	89.9%	86.1%	100.3%	94.2%
		食物資源循環事業に	目標	トン/年	_	60	60	60	60
	4	おける収集・再資源化	実績	トン/年	60	61	71	82	93
		量	達成率	%	_	101.7%	118.3%	136.7%	155.0%
旅	ξ			単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
卢	∓	総コスト計		千円	2,741,067	2,861,980	4,388,994	3,372,019	3,523,996
σ.)	事業費	•••••	千円	2,626,188	2,752,147	4,257,522	3,263,809	3,414,256
集計	€ }	人件費		千円	114,879	109,833	131,472	108,209	109,739

目標達成度合い おおむね達成

環境に配慮した生活や資源循環型のまちづくりに向け、意識啓発が図 理由 られていると評価しました。

◆太陽光発電システム・燃料電池の機器設置費の助成は、コロナ禍において活動が停滞しましたが、目標とする年間200件近くまで申請 があり、4年間で845件の申請がありました。また、市民版環境配慮指針やWeb・アプリ版環境家計簿の普及啓発などにより、エネルギー 消費量の削減を推進しました。

情景美学研究とは近くられる。 ◆環境基本条例に基づき、令和3年度から10年間を計画期間とする「第三次環境基本計画」を策定しました。 ◆市民一人1日当たりのごみと資源物の総量は、家庭ごみ有料化施行直前の影響や新型コロナウイルス感染拡大の影響により一時的 に増加しましたが、全体的には、廃棄物の発生抑制等が図られました。

- ◆平成29年度より本格実施となった食物資源循環事業については、この4年間で着実に参加世帯と回収量を増やし、目標の1,000世帯を 超え、令和2年度には1.246世帯から約93トンを集めて、生ごみの減量と食物資源としての有効利用を行いました。 ◆リサイクルセンターで、長期包括運営業務委託により、ビン、カンを中心とした資源物を安定的かつ適正に処理しました。また、旧リサイ
- クルセンターの解体跡地を地域還元エリアとして整備するため、工事に着手しました。

課 題

施策の方向性(ACTION)

成 果

> ◆市全体の二酸化炭素排出量の削減は進んできましたが、家庭部門・業務部門の削減はあまり進んでいないことから、近 年の気候変動の影響や新たな生活様式・事業活動の変化などに柔軟に対応しつつ、家庭生活や事業活動における省エネ 創エネ等の取組を推進していく必要があります。また、国の「地球温暖化対策計画」や東京都の「ゼロエミッション東京戦略 2020Update&Report」で掲げる温室効果ガスの削減目標を見据え、更なる削減のために、市民、事業者、民間団体、行政が 一体となって、省エネルギー及び創エネルギーの推進に取り組むことが重要です。

◆ごみと資源物の総量の減量を進めるほか、分別の徹底や資源化の拡大により、ごみの減量が必要です。

カロント・ファ) I] I = () (O		′												
事務事業 の動向	加入	0	本	維持	7	本	改善	0	本	縮小	2	本	廃止	0	本
施策の方向性	球温暖化 気候変動 ◆令和35 推進します ◆食物資	防止の の影響 す。循環 年4月 計和2年	のため 響を期と 場 事 事 ら か き り か り き り り り り り り り り り り り り り り	の「緩和策 避・軽減す でする「第3 の参庭型コロ の新型コロ	を るための と次環境 象世帯 を 有料化	、更適の基本 数及び	はる省エネ原の策」にきます。計画」にまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	、ルギー も取りき、 物資き、 物行並	-化と 理むな。 環境で びにう	エネルギー ど、取組を 保全等に 原化の推済 分別変更に	-の有效 拡大し 関するが 進に向い こより、こ	が活用 まま を する する で な で な で の で の で の で の で の で の で の で の	等は大幅	るととも つ計画 す。 に減少	に、 的に しま

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和3年度 の動向	施策の 分野
1	資源循環課	塵芥処理事業	2,820,480	2,790,228	30,252	維持	2
2	資源循環課	資源循環推進事業	408,428	381,957	26,471	維持	2
3	資源循環課	リサイクルセンターの管理運営事業	136,180	128,617	7,563	維持	2
4	資源循環課	食物資源資源化推進事業	20,411	16,629	3,782	維持	2
5	資源循環課	リサイクルセンター更新事業	75,879	68,316	7,563	維持	2
6	環境政策課	公害対策事業	23,968	10,733	13,235	縮小	1
7	環境政策課	環境美化推進事業〔ポスターコンクール〕	338	187	151	維持	1
8	環境政策課	環境保全推進事業	38,312	17,589	20,723	縮小	1
9	文化スポーツ課	* ふれあいの森林づくり事業				維持	1
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
		<u>.</u> 合計	3,523,996	3,414,256	109,739		

	事	務事業コード	040703	会計	一般	予算科	■ 4-2-	2	事業名	塵芥処理	事業			
		担当課	資源循環	課	事業開始	年度	昭和33年	度	〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施
		目的	発生抑制等は	こより排	出量の	の削	咸を図り	つ1	つ、排出さ	れたごみは	:円滑に収集	美し、適正に	こ処理する。	
		対象	家庭及び事業	業者から	排出。	され	るごみ					対象数	93, 654世	上带
1												易へ運搬しこ	「コセメン)	
'	ļ	財務内容	H30年度	R1年	度	R	2年度		活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総:	コスト(千円)	2, 324, 041	2,680	, 779	2, 8	320, 480	1	処理ごみ量	目標値	抑 38,863	抑 33, 322	抑 33, 265	
	経	事業費	2, 294, 093	2,650	, 319	2, 7	90, 228)	た在この	実績値	40,601	33, 588	35, 216	おおむね達成
	費	人件費	29, 948	30	, 460		30, 252	<u>í</u>)	単位) t	達成率	95. 7%	99. 2%	94. 5%	
	財	国都支出金	286,000	332	300	2	286, 805	②	単位あたり	千円	57	80	80	効率性
	源	その他	407, 196	693	, 276	7	712, 740	y)	コスト	増減率		39.4%	0.3%	変わらず
	<i>//</i> 示	一般財源	1,630,845	1,655	5, 203	1,8	320, 934	令:	和3年度の	維持				
	職員	員•再任用(人)	4.00 0.00	4.00	0.00	4.0	0.00	Ť	5算∙事業	推 行				

	事	務事業コード	040705	会計 一	般 │予算	科目 4-2-	4 事業名	資源循環:	推進事業			
		担当課	資源循環	事業 事業	開始年度	平成元年	度 [実施の形態]	委託	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施
		目的	発生抑制等は	こより排出	量の削	減を図り	つつ、排出さ	れた資源物	を分別収集	し、再利用	月を推進する	ာ် ့
		対象	家庭から排出	出される資	源物					対象数	93, 654±	上带
2		ì和2年度)事業内容		度のリサイ	等により、再利用の促進を図っ るイベントとして、こだいら環 った。							
	ļ	財務内容	H30年度	R1年度		R2年度	活動扌 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総:	コスト(千円)	355, 609	406, 0	98	408, 428	資源物行政 ① 収集·回収	目標値	抑 11,718	抑 12,211	12, 018	
	経	事業費	329, 405	379, 4	45	381, 957	量	実績値	10,659	10,879	11, 942	おおむね達成
	費	人件費	26, 205	26, 6	53	26, 471	(単位) t	達成率	109.9%	112.2%	99.4%	
	財	国都支出金	130, 500	89, 3	00	105, 100	② 単位あたり	千円	* 31	* 35	* 33	効率性
	源	その他	0	187, 2	04	156, 867	ピコスト	増減率	_	12.4%	-7.8%	上がった
		一般財源	225, 109	129, 5	_	146, 461		維持				
	職員	員・再任用(人)	3. 50 0. 00	3. 50 0.	00 3.	50 0.00	予算•事業	14214				

		会計 一般	予算科目 4-2-	-4 事業名	ソソインル	・センターの	1日 任 连 吕	尹未	
担当課	資源循環	事業開	始年度 平成5年	度 [実施の形態]	委託	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	民間でも実施
目的	回収した資源	原物の選別・	圧縮等を行い	、再資源化業	者に引き渡	すことによ	って、再和	川用を推進す	⁻ る。
対象	リサイクルヤ	マンター					対象数	1施設	
令和2年度 の事業内容	資源化ルートで みとして出され	のリサイクル た優良家具の	を行った。プラザ まか、撤去自転車	エリア内の「リラ の修理・展示販売	プレこだいら」 見を行い、ごみ	では、シルバ の減量と再利	一人材センタ 用の促進を図	ーとの協定に、った。なお、	より、粗大ご 令和元年度よ
財務内容	H30年度	R1年度	R2年度			H30年度	R1年度	R2年度	評価
総コスト(千円)	149, 568	135, 36	136, 180	リサイクル	目標値	抑	抑	抑	
経 事業費	142, 081	127, 750	128, 617	売却量	実績値	4, 437	2, 703	3, 132	_
人件費 人件費	7, 487	7, 61	7, 563	(単位) t	達成率	_	_		
国都支出金	0	(350	② 単位あたり	千円	* 34	* 50	* 43	効率性
_盾 その他	0	(0	ピコスト	増減率	_	48.6%	-13.2%	上がった
‴┃一般財源 職員・再任用(人)	149, 568	T			維持				
	目的 対和事業内容 (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	目的 回収した資源 リサイクルで マン・カン・古 資源化ルートで みとして出され カペットボトル 財務内容 H30年度 日本 149,568 日本 142,081 日本 142,081 日本 149,568 日本 142,081 日本 149,568 日	目的 回収した資源物の選別・ 対象 リサイクルセンター ビン・カン・古布・ふとん・を	目的 回収した資源物の選別・圧縮等を行い対象	目的 回収した資源物の選別・圧縮等を行い、再資源化業 対象 リサイクルセンター ビン・カン・古布・ふとん・有害資源物・なべ・紙パック等の資源化ルートでのリサイクルを行った。プラザエリア内の「リフルとフラスチック製容器包装については、小平・本 財務内容 H30年度 R1年度 R2年度 活動単位 ※コスト(千円) 149,568 135,365 136,180 127,750 128,617 センター分売却量 人件費 7,487 7,615 7,563 (単位) センター分売却量 142,081 127,750 128,617 センター分売却量 人件費 7,487 7,615 7,563 (単位) センター分売却量 149,568 135,365 135,830 令和3年度の	目的 回収した資源物の選別・圧縮等を行い、再資源化業者に引き渡 対象	目的 回収した資源物の選別・圧縮等を行い、再資源化業者に引き渡すことにより 対象	目的 回収した資源物の選別・圧縮等を行い、再資源化業者に引き渡すことによって、再系 対象	目的 回収した資源物の選別・圧縮等を行い、再資源化業者に引き渡すことによって、再利用を推進す

	事	務事業コード	040708	会計 -	-般 予算	科目 4-2-	4	事業名	食物資源	資源化推進	生事業		
		担当課	資源循環	課 事	業開始年度	平成16年	度	〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	民間でも実施
		目的	食物資源(生	生ごみ) の	の分別心	2集及び資	源化	匕(堆肥化)等を行い	、再利用を	推進する。		
		対象	家庭から排出	出される1	食物資源	原 (生ごみ)				対象数	夕3,654世	上带
4		令和2年度 の事業内容 食物資源(生ごみ)を分別収集し、93トンを堆肥化した「食物資源循環事業」の プの再資源化、小学校や保育園に設置された生ごみ処理機で生成された一次処理 を使用して農作物の有効性を検証する「試験ほ場事業」を実施した。その他、食 助を行った。									物の堆肥化、	また、これに	うの堆肥等
	ļ	財務内容	H30年度	R1年度	£	R2年度		活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総:	コスト(千円)	22, 042	19,	371	20, 411	1	食物資源回	目標値	60	60	60	
	経	事業費	18, 299	15,	564	16, 629	9	収量	実績値	71	82	93	達成
	費	人件費	3, 744	3,	808	3, 782	<u>(</u>)	単位) t	達成率	118.3%	136. 7%	155.0%	
	財	国都支出金	0		100	990	②	単位あたり	千円	* 211	* 188	* 186	効率性
	源	その他	0	6,	896	5, 299	Ú	コスト	増減率	-	-10.8%	-1.1%	変わらず
	//示	一般財源	22, 042	12,	376	14, 122		和3年度の	維持				
	職員	員·再任用(人)	0.50 0.00	0.50 0	0.00	50 0.00	7	予算•事業	作性 1寸				

	事務事	業コード	040709	会計 -	一般 予	算科目 4-2-	-4	事業名	リサイクル	・センター更	新事業		
	担	.当課	資源循環	課事	業開始年度	度 平成27年	F度	〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	民間でも実施
	E	目的	安全で安定し	た資源物	処理を行	テうため、リ	リサイ	(クルセンタ	'一の施設整	備を行う。			
	Ż	付象	新リサイクバ	レセンタ	一、地	域還元エリ	ア				対象数	1施設	
5		2年度 業内容	旧リサイクルセンター解体跡地を地域還元エリアとして有効活用するため、整備 事準備後令和3年3月より着工した。 (工期:令和2年12月21日から令和4年2月9日									↑和2年12月に	締結し、工
	財系		H30年度	R1年原	度	R2年度		活動指 活動単位:		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コス	ト(千円)	1, 348, 489	75,	785	75, 879	1	施設数	目標値	1	1	1	
		事業費	1, 341, 002		170	68, 316		川巴日文 安文	実績値	1	1	1	達成
		人件費	7, 487	7,	615	7, 563	<u>í</u>)	单位) 施設	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	財国	都支出金	353, 542		0	8, 500	②	単位あたり	千円	* 1, 348, 489	* 75, 785	* 75,879	効率性
	源—	その他	819, 300	48,	000	50, 700	(2)	コスト	増減率	_	-94.4%	0.1%	変わらず
		-般 財源 『任用(人)	175, 647 1. 00 0. 00		785 0.00 1	16, 679 . 00 0. 00		和3年度の 5算・事業	維持				

	事務事業コード	040901	会計 一般	予算科目 4-1-	-4 事業名	公害対策	事業			
	担当課	環境政策	課 事業開始	i年度	[実施の形態]	委託	〔実施の根拠〕	都条例(義務なし)	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	生活環境の保	全のため、	2者の意見の訓	周整及び都環境	竟確保条例等	等に基づいる	た指導を行	う。	
	対象	不快を感じた	市民(申立	者)及び不快	の発生源者(対象者)等	•	対象数	80件	
6	令和2年度 の事業内容	おける環境調	査を実施し 淡・苦情件数	た。 枚80件(ばい炉	の確認や立ち 亜22件、粉じん					可川などに 他1件)
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	21, 985	21, 753	23, 968	① 苦情件数	目標値	抑	抑	抑	
	経事業費	8, 508	8, 427	10, 733	0	実績値	88	57	80	達成
	費 人件費	13, 477	13, 326	13, 235	(単位) 件	達成率		_	Ι	
	財国都支出金	5, 315	4, 895	6, 570	② 単位あたり	千円	* 61	* 95	* 71	効率性
	源をの他	0	9	170	コスト	増減率	_	56.9%	-25.3%	上がった
	一般財源 一般財源 職員・再任用(人)	16, 670 1. 80 0. 00	16, 849 1. 75 0. 00	, ,		縮小	備品購入	費(電気自	動車の購入)	の皆減

	事務事業コード	040907-2	会計	一般	F算科目 4 -1-	6	事業名	環境美化	推進事業[フ	ポスターコ	ンクール〕	
	担当課	環境政策	課	事業開始年	F度 昭和39年	- 度	〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	国・都でも実施
	目的	環境問題への	の意識を	を啓発し	、環境に配	慮し	した生活の	維持を図る	0			
	対象	市内の小中学	学生							対象数	15,608人	
7	令和2年度 の事業内容	市内の小中等 用したポスク 令和2年度環	ターを作	作成し、	美化をはじ	めま	環境問題の	意識啓発に		展示した。	また、金賞	貨作品を活
	財務内容	H30年度	R1年	度	R2年度		活動指 活動単位:		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	289		298	338	1	ポスター	目標値	238	178	163	
	経事業費	140		146	187	•	応募者数	実績値	178	163	110	遅れている
	費人件費	150		152	151	<u>(</u>)	単位) 人	達成率	74.8%	91.6%	70.6%	
	財 国都支出金	0		0	0	2	単位あたり	千円	1.6	1.8	2.9	効率性
	源をの他	0		0	0	٧	コスト	増減率		12.5%	60.9%	下がった
	‴ 一般財源	289		298	338	令	和3年度の	維持				
	職員・再任用(人)	0.02 0.00	0.02	0.00	0.02 0.00	Ŧ	₽算•事業	祁王 7寸				
	事務事業コード	040910	会計	一般	₹算科目 4-1 -	6	事業名	環境保全	准進事業			

	事	務事業コード	040910	会計 -	一般 ₹	予算科目 4-1-	-6	事業名	環境保全	推進事業			
		担当課	環境政策	課	事業開始年			〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	法(義務なし)	〔主体の多様性〕	民間でも実施
		目的	省エネルギー	-及び創	リエネル	/ギーの普及	推社	進による低	炭素社会の	実現を図る	00		
		対象	市民								対象数	195, 207	人
8		ì和2年度)事業内容	環境学習講座の開まとめ、総合的が続(パブリックコケット、グリーン令和2年度環境学習	間の推進計画を下	市民意見公募手								
	ļ	財務内容	H30年度	R1年	度	R2年度		活動指 活動単位:		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総:	コスト(千円)	39, 254	34,	, 854	38, 312	(1)	環境学習等	目標値	1, 100	1, 100	1, 100	
	経	事業費	20, 986	13,	, 989	17, 589	U	参加者数	実績値	1, 497	1, 317	688	遅れている
	費	人件費	18, 268	20,	, 865	20, 723	<u>(</u>)	単位) 人	達成率	136. 1%	119.7%	62.5%	
	財	国都支出金	0		25	25	(2)	単位あたり	千円	* 6	* 7	* 14	効率性
	源	その他	8, 451	1,	, 960	1, 698	∠	コスト	増減率	_	15. 1%	92.9%	下がった
		一般 財源 員・再任用(人)	30, 803 2. 44 0. 00		, 868 0. 00	36, 589 2. 74 0. 00		和3年度の 予算・事業	縮小	令和2年月	度で計画策定	どが終了したか	きめ 。

	事務事業コー	-ド 024506	会計 一	段 予算科目 2-1-	-10 事業名	ふれあいの	の森林づく	/事業	*サブ(メイン	施策はNo.4)
	担当課	文化スポ	一ツ課 事業	開始年度 昭和60年	丰度 〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	法(義務なし)	〔主体の多様性〕	国・都でも実施
	目的	緑資源の保	護・培養及	び小平町との友	び好交流。					
	対象	市民と小平	町民					対象数	198, 185	人
9	令和2年原 の事業内容			れあいの森林」	の作業路草刈	l、ふれあい	広場の管理	!業務を実加	色した。	
١	B176 1 -				活動技	匕 #無				
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	財務内容総コスト(千月			R2年度 07 856	活動単位		H30年度 132	R1年度 132	R2年度 132	
	総コスト(千)経 事業費	円) 83	7 9		活動単位	コスト 目標値 実績値				評価 達成
	総コスト(千月	円) 83 61	7 9 2 6	07 856	活動単位	日標値実績値	132	132	132 132	達成
	総コスト(千) 経 事業費 費 人件費	円) 83 在 61 在 22	7 9 2 6	07 856 78 630	活動単位 ① 維持面積 (単位) ha	コスト 目標値 実績値	132 132	132 132	132 132	達成
	総コスト(千) 経事業費 人件費 国都支出財	円) 83 計 61 計 22 計金	7 9 2 6	07 856 78 630 28 227	活動単位 ① 維持面積 (単位) ha	コスト 目標値 実績値 達成率	132 132 100. 0%	132 132	132 132 100.0%	達成
	総コスト(千) 経 事業費 費 人件費 財 国都支出	円) 83 注 61 注 22 注 22	7 9 2 6 5 2 0	07 856 78 630 28 227 0 0	活動単位 ① 維持面積 (単位) ha ② 単位あたり コスト	コスト 目標値 実績値 達成率 千円	132 132 100. 0%	132 132 100. 0% 7	132 132 100.0%	達成

施策の概要(PLA	N)	主管課	子育て支援課
長期総合計画の体系	健康で、はつらつとしたまちをめざして	関係課	政策課、生活支援課、健康推進課
No. 施策名	8-1 子育て支援		
施策の分野	1 地域における子 2 子育て家庭の経済 3 子ど 育て支援の充実 2 的負担の軽減 3	もの居場所 供	4 5
施策の展開 <長期総合計画P16>	子どもたちの健全な育成とともに、今まで以上に 民間活力を幅広く導入することも含め、創意エラ を実現します。		

施	策の	D成果指標と実績(DO))						
				単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		3 	目標	人	_	11,700	11,900	12,100	1,380
	1	子育てふれあい広場の 利用者数	実績	人	11,574	10,656	11,133	8,930	1,107
		11777	達成率	%	_	91.1%	93.6%	73.8%	80.2%
		児童館、子ども広場の	目標	人	_	116,000	118,000	119,500	90,750
타	2	利用者数	実績	人	114,823	105,968	110,658	101,792	43,811
成果指		(乳幼児と保護者)	達成率	%	_	91.4%	93.8%	85.2%	48.3%
指標		児童館、子ども広場の	目標	人	_	94,000	96,000	97,500	74,250
保	3	利用者数	実績	人	92,789	93,319	90,780	75,254	22,532
		(小・中学生、高校生)	達成率	%	_	99.3%	94.6%	77.2%	30.3%
			目標	施設	_	32	33	36	36
	4	学童クラブの施設数	実績	施設	30	32	33	36	36
			進捗率	%	_	88.9%	91.7%	100.0%	100.0%
施	ħ				基準年度				
第一次	ž			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
4	Ī	総コスト計		千円	5,413,554	5,460,024	5,570,703	5,761,631	6,206,750
業の)	事業費		千円	5,311,968	5,348,700	5,454,366	5,642,606	6,088,541
集 計	₹ 	人件費		千円	101,585	111,323	116,336	119,025	118,209

目標達成度合い一部達成

理由

児童館等の利用者数は減少しましたが、必要なサービスの提供を行い、学童クラブ の施設整備も進んでいることから、一部達成と評価しました。

◆令和2年3月に策定した「第二期小平市子ども・子育て支援事業計画」に沿って、乳幼児期の教育・保育及び地域子ども・ 子育て支援事業の提供体制の確保などを図りました。

成果

- ◆学童クラブ室は漸次新設を行ったことにより、施設数は基準年度の2割増となりました。これにより、近年急増している学童クラブの入会希望者について、待機児童を出さずに受け入れることができました。
- ◆児童館の開館日数増や出張子ども広場の開始により、地域で子育てをする保護者の相談・交流場所や放課後児童の居場所の拡充を図りました。
- ◆新型コロナウイルス感染症緊急経済対策のひとつとして、子育て世帯の生活を支援するため、子育て世帯への臨時特別給付金及びひとり親世帯に対してひとり親世帯臨時特別給付金を支給しました。

◆引き続き、子育て家庭のすべてに支援の手が届くよう、子育て環境を整備するとともに、地域における子育で 支援サービスの充実を図る必要があります。

課題

◆共働き家庭の増加などにより、学童クラブに対するニーズは依然として高いことから、児童の放課後の適切な遊び及び生活の場を引き続き確保していくことが重要な課題となっています。

施策の方	向性(AC	TION)												
事務事業 の動向	拡大	3	本	維持	19	本	改善	0	本	縮小	1	本	廃止	5	本
施策の方向性	を育期◆年◆図 ・ ででの学生に ・ ででの学生に ・ ででででででいます。 ・ できますが、 ・ できまますが、 ・ できまますが、 ・ できまますが、 ・ できまますが、 ・ できまますが、 ・ できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	点」、「は、ないないでは、いいないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	地域できないとないでは、地域には地域には、地域には、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域では、地域で	子育でを支にを支います。 とした そうきとも・子の 一分の 童の 童の 見いました 出張 としい 出張子	える視点 (点」に流送れる 接事進 を主事を たせる に名	いって、次代環境ではいい。 環境ではいいでは、 での提供体質することでは を充実させい。 で変更し人	たを担うしたを目がる を目がでいます。 とは、 といいでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	ー人 - 人 - 人 - 子 - 子 - 会 - 会 - 会 - 会 - 会 - 会 - 会 - 会	を 大る 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	が支ま員致るの近れの近日である。	かに成性という。 推進した。 はかいている はいいている はいている はいいている はいいている はいいている はいいている はいいている はいいている はいいている はいいている はいている はいいている はいいている はいはいている はいにはいている はいている はいている はいにはいている はいている はいにはいている はいにはいている はいている はいている はいている はいはいている はいはいている はいはいている はいている はいている はいている はいはいている はいはいている はいはいている はいている はいはいている はいている はいている はいはいている はいはいている はいている はいている はいはいている はいはいている はいはいている はいている はいている はいている はいている はいはいている はいはいはいている はいはいている はいはいている はいはいている はいはいている はいはいている はいはいている はいはいている はいはいている はいはいている はいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいは	長できるだっていきます。 れを図るといきます。 流の場のも	t会づくり け。また、 ともに、 ⁴ 機能の充 もの居場	りや子 幼児 令和2 実 機

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和3年度 の動向	施策の 分野
1	子育て支援課	児童手当事業	2,891,274	2,879,384	11,890	維持	2
2	子育て支援課	児童育成手当事業	362,492	356,441	6,050	維持	2
3	子育て支援課	児童扶養手当事業	500,574	493,767	6,807	維持	2
4	子育て支援課	幼児養育費補助事業	24,140	23,383	756	縮小	2
5	子育て支援課	乳幼児医療費助成事業	295,037	288,986	6,050	維持	2
6	子育て支援課	義務教育就学児医療費助成事業	296,582	291,288	5,294	維持	2
7	子育て支援課	子ども家庭支援センター事業〔広場・相談〕	95,883	89,077	6,807	維持	1
8	子育て支援課	子ども家庭支援センター事業[養育支援ヘルパー派遣事業]	900	144	756	維持	1
9	子育て支援課	子ども広場事業	66,767	62,230	4,538	拡大	1
10	子育て支援課	子育てふれあい広場事業	3,466	441	3,025	廃止	1
11	子育て支援課	子育て支援事業	3,510	485	3,025	維持	1
12	子育て支援課	子ども家庭在宅サービス事業	6,172	5,416	756	維持	1
13	子育て支援課	ファミリー・サポート・センター事業	12,633	11,877	756	維持	1
14	子育て支援課	ひとり親家庭医療費助成事業	52,873	49,091	3,782	維持	2
15	子育て支援課	東京都母子父子福祉資金貸付·償還事務事業	10,994	406	10,588	維持	2
16	子育て支援課	東京都女性福祉資金貸付・償還事務事業	2,318	49	2,269	維持	2
17	子育て支援課	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	4,435	2,166	2,269	維持	2
18	子育て支援課	学童クラブ事業	828,526	804,325	24,202	拡大	3
19	子育て支援課	学童クラブ室新設事業	254,161	248,111	6,050	廃止	3
20	子育て支援課	児童館運営事業	60,893	55,599	5,294	拡大	3
21	子育て支援課	子育て世帯への臨時特別給付金事業	232,945	230,676	2,269	廃止	2
22	子育て支援課	ひとり親世帯臨時特別給付金事業	186,976	182,438	4,538	廃止	2
23	健康推進課	養育・育成医療費助成事業〔養育医療費助成〕	13,198	12,761	437	維持	2
24	生活支援課	* 民生委員推薦会事業				維持	1
25	生活支援課	* 民生委員児童委員事業				維持	1
26	生活支援課	* 社会福祉団体の育成事業				維持	1
27	政策課	* 行政運営の企画・研究・調査事業〔子育て応援サイトの管 * 理運営支援〕				廃止	1
28	健康推進課	* 応急診療(医科・歯科)事業				維持	1
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
		合計	6,206,750	6,088,541	118,209		

	_		ATTA	_	_	
== = = < <.	- 4	-	-	= 7.6		
	_	_			1111	
		= 1	75			ग्राड

	事務事業コード	030306	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	児童手当	事業				
	担当課	子育て支	爰課 事業開始	年度 昭和47年	F度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施	
	目的	児童手当を支	給し、家庭にお	おける生活の劣	定定に寄与する。	とともに、次	(代の社会を	担う児童の例	まやかな成長	に資する。	
	対象	中学校卒業	までの児童を	養育する者				対象数	(14, 789)		
1	令和2年度の事業内容 児童手当法等に基づき、中学校卒業前の児童を養育する者に対し、児童手当等を支給した。 支給額(月額):15,000円、10,000円又は5,000円 支給方法:申請者の口座へ振込 令和2年度延べ支給人数281,309人 1 計30円度 100円度 100円度										
•	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価	
	総コスト(千円)経 事業費	2, 887, 646 2, 874, 319		2, 891, 274 2, 879, 384	① 受給者 (保護者)数	目標値実績値	14, 714 14, 714			達成	
	費人件費	13, 327	13, 498		(単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	· ·		
	財国都支出金	2, 440, 169	2, 466, 491	2, 444, 400	(7)	千円	196	196	196	効率性	
	_{. 頂}	0	0	0	コスト	増減率	_	0.1%	-0.5%	変わらず	
	一般財源	447, 477	428, 035			維持					
	職員・再任用(人)	1. 30 1. 00	1. 30 1. 00	1.10 1.00	予算•事業	4/E 1/1					

	事務事業コード	030307	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	児童育成	手当事業		*メイン(サブ施策はNo.9-7)		
	担当課	子育て支持	爰課 事業開始	台年度 昭和44年	丰度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	市のみ実施	
	目的	児童育成手	当を支給し、	児童の健全な	よ育成を図る。						
	対象	ひとり親家属	医等の児童を	養育する者				対象数	欠 1,406人		
2	令和2年度 の事業内容	の事業内容 ス結領(月領):児童1人につき13,500円 支結万法:申請省の口座へ振込 令和2年度延べ支給人数24,385人									
_	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価	
	総コスト(千円)	384, 035	369, 828	362, 492		目標値	1, 449	1, 431	1, 406		
	経事業費	376, 548			(保護者)数	実績値	1, 449	1, 431	1, 406	達成	
	費人件費	7, 487	7, 615	6,050	(単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	1406.0%		
	財国都支出金	376, 524	350, 352	356, 416	② 単位あたり	千円	* 244	* 238	* 238	効率性	
	源をの他	0	0	0	ショスト	増減率	_	-2.2%	0.0%	変わらず	
	一般財源	7, 511	19, 476	 		維持					
	職員・再任用(人)	1.00 0.00	1.00 0.00	0.80 0.00	予算·事業						

	事務事業コード	030308	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	児童扶養	手当事業			
	担当課	子育て支持	援課 事業開始	年度 昭和36年	 度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	児童扶養手	当を支給し、	児童の健全な	育成を図る。					
	対象	ひとり親家原	庭等の児童を	養育する者				対象数	7 965人	
3	令和2年度 の事業内容	支給した。 支給額(月額	額):児童1丿	、 目 43, 160~	庭(父子家庭 10,180円 2人 2年度延べ支給	.目10,190~			し、児童扶養	
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	515, 991	640, 895	500, 574	① 受給者	目標値	1,026	988	965	
	経事業費	508, 504	633, 280	493, 767	(保護者)数	実績値	1,026	988	965	達成
	費人件費	7, 487	7, 615	6, 807	(単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	財国都支出金	169, 600	209, 567	163, 036	② 単位あたり	千円	503	649	519	効率性
	源をの他	0	0	0	☑ コスト	増減率	_	29.0%	-20.0%	上がった
	一般財源	346, 391	431, 328	337, 538		維持		·	·	
	職員•再任用(人)	1.00 0.00	1.00 0.00	0.90 0.00	予算•事業	小肚]寸				

_		 Alle.		_	
	23.4				
==	7 (6.30)		u u	Chin	
	4127				

	事務事業コード	030310	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	幼児養育	費補助事業	Ę		
	担当課	子育て支持	爰課 事業開始	年度 昭和53年	F度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	幼児養育費補	甫助金を交付	し、児童の関	津全な育成を図	る。				
	対象	在宅またはな	公的負担等が	ない幼児施設	とに通園する幼	児を養育す	~る者	対象数	62人	
4	在宅等の幼児(4月1日を基準日として、満3歳児〜5歳児)を養育する者に対し、幼児養育費補助金を支給した。支給額(月額): 児童1人3,300円 令和2年度延べ支払人数130人 また、幼児教育・保育の無償化に伴う認可外保育施設等に通う児童(4月1日を基準日として、満0歳児〜5歳児)の保育料に対し、幼児養育費補助金(施設等利用給付分)を支給した。月額上限額:0〜2歳児42,000円 3〜5歳児 37,000円 令和2年度延べ支払人数616人 また、新型コロナウイルス感染症対策として、認可外保育施設に対して、経費に対する補助を行った。令和2年度延べ支払施設数12施設									
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	1, 590	11, 763	24, 140	受給者	目標値	20	60	62	
	経事業費	842	11,001	23, 383	(保護者)数	実績値	20	60	62	達成
	費人件費	749	762	756	(単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	財国都支出金	0	9, 427	18, 173	② 単位あたり	千円	80	196	389	効率性
	源をの他	0	0	0	コスト	増減率	_	146.6%	98.6%	下がった
	一般財源 職員·再任用(人)	1, 590 0. 10 0. 00	2, 336 0. 10 0. 00		令和3年度の 予算・事業	縮小	育料への補助		認可外保育施設等 イルス感染症対策 に保育課へ移管	

	事務事業コード	030311	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	乳幼児医	幼児医療費助成事業				
	担当課	子育て支持	爰課 事業開始	年度 平成5年	き度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	市のみ実施	
	目的	医療費の助尿	战を行い、乳	幼児の保健の)向上と健やか	な育成を図	3 る。				
	対象	乳幼児を養育	育する者					対象数 11,763人			
5	令和2年度 の事業内容 小平市乳幼児の医療費の助成に関する条例に基づき、乳幼児を養育する者に対し、医療費の自己負担分 の助成を行った。 令和2年度助成対象者数11,763人										
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価	
	総コスト(千円)	386, 681	388, 158	295, 037	()	目標値	202, 479	219, 705	213, 480		
	経事業費	379, 194	,	,		実績値	216, 301	215, 405	154, 115	遅れている	
	費人件費	7, 487	7, 615	6,050	(単位) 件	達成率	106.8%	98.0%	72.2%		
	財国都支出金	(単位) 11 ② 単位あたり	千円	2	2	2	効率性				
	源 その他	0	0	0	コスト	増減率	_	0.8%	6.2%	下がった	
	"" − 般財源 職員・再任用(人)	214, 181 1. 00 0. 00	216, 161 1. 00 0. 00	165, 918 0. 80 0. 00		維持					

	担当	当課 ニュー	子育て支持	援課 事業開始	年度 平成19年	F度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目	的	医療費の助尿	成を行い、児	童の保健の向	上と健やかな	育成を図る) ₀			
	対	象	児童(義務教	 教育就学期)	を養育する者	<u> </u>			対象数	t 15, 396)	\
6	令和 2 の事業		対し、医療費		分の助成を行	えに関する条例 行った。所得制		児童(義務	多教育就学	期)を養育	する者に
	財務	内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト	(千円)	336, 100	332, 168	296, 582	1 年間延べ	目標値	147, 652	147, 958	151, 506	
		業費	330, 111	326, 076	291, 288	助成件数	実績値	154, 142	153, 651	125, 779	おおむね達成
	費	.件費	5, 990	6, 092	5, 294	(単位) 件	達成率	104.4%	103.8%	83.0%	
	財国都	3支出金	289, 455	299, 410	253, 043	2	2	2	効率性		
	源しそ	·の他	0	0	0	_	-0.9%	9.1%	下がった		
	" [*] — f	般財源	46, 645	32, 757	43, 540		維持				
	職員•再	任用(人)	0.80 0.00	0.80 0.00	0.70 0.00	予算•事業	作性 1寸				

事務事業コード 030312

事務事業コード 030314

	 Alle		
		41111	
7			
421			
	~~		715

	事務事業コード	030313-1	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	子ども家庭	宝支援セン:	ター事業〔』	広場•相談∑)
	担当課	子育て支	援課 事業開始	年度 平成15年	度 〔実施の形態〕	その他	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	子育てに関す	る相談と交流、	子育て支援ネ	ベットワークの村	構築などを実	軽施し、子ど	もと家庭の福	冨祉の向上を	図る。
	対象	市内在住のり	児童及びその	保護者、子育	て支援を行う	者又は行お	うとする者	対象数	195, 207	人
7	令和2年度 の事業内容	る情報提供を行り、子どもと家	「った。また、虐 『庭への支援を行 ☆き原則利用を中	待防止機能を有 った。新型コロ	〜18時開館。相談 する先駆型子ども ナウイルス感染抗 1日3組までの事育	っ家庭支援セン 大防止のため	/ターとして、 り、ひろばは4	児童相談所等 月1日~6月30	 関係機関との 日まで、やむ)連携によ を得ない事情
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	85, 512	93, 225	95, 883	① 開館日数	目標値	249	252	246	
	経事業費	78, 774	86, 371	89, 077	1 開始口数	実績値	249	249	225	おおむね達成
	費 人件費	6, 738	6, 854	6, 807	(単位) 日	達成率	100.0%	98.8%	91.5%	
	財国都支出金	44, 162	42, 752	44, 750	② 単位あたり	千円	343	374	426	効率性
	源をの他	0	0	0	ピコスト	増減率	_	9.0%	13.8%	下がった
	‴ 一般財源	41, 350	50, 473	51, 133		維持				
	W-B	0 00 0 00	0. 90 0. 00	0.90 0.00	予算•事業	小庄 1寸	1			
	職員・再任用(人)	0.90 0.00	0. 90 0. 00	0. 90 0. 00	3 31 3 214					

	事務事業コード	030313-2	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	子ども家庭	支援センター	事業〔養育才	を援ヘルパー	·派遣事業〕
	担当課	子育て支持	援課 事業開始	_{注年度} 平成19年	E度 [実施の形態]	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施
	目的	ヘルパーを》	派遣し、家事	・育児を援助]することで、	子育ての初	J期段階の身	す体的・精神	神的負担を	軽減する。
	対象	特定妊婦又は	出生後1年以内	の乳児を養育	し、家族から援	も助を受けられ	れない者	対象数	12人	
8	令和2年度 の事業内容	助を行った。	派遣回数等	詳細はセンタ	Eと判断した場 一策定の計画 世帯2世帯、派	可による。原	頁則5回(最大			
_										
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	財務内容総コスト(千円)	H30年度 831	R1年度 955	R2年度 900	活動単位		H30年度 110	R1年度 73	R2年度 44	評価
	総コスト(千円) 経 事業費				活動単位	コスト 目標値 実績値				評価
	総コスト(千円)	831	955	900 144 756	活動単位 ① ^{延べ利用} 日数 (単位) 日	コスト目標値	110	73	44	
	総コスト(千円)経事業費人件費	831 82 749	955 193	900 144 756	活動単位 ① ^{延べ利用} 日数 (単位) 日	コスト 目標値 実績値	110	73 48	44	
	総コスト(千円) 経 事業費 費 人件費 財 国都支出金	831 82 749	955 193 762	900	活動単位 ① ^{延べ利用} 日数 (単位) 日	コスト 目標値 実績値 達成率	110 22 20.0%	73 48 65. 8%	44 12 27. 3% 75	未達成
	総コスト(千円) 経 事業費 費 人件費 財 国都支出金	831 82 749	955 193 762 254	900 144 756 392	活動単位 ① ^{延べ利用} 日数 (単位) 日 ② ^{単位あたり}	コスト 目標値 実績値 達成率 千円	110 22 20.0%	73 48 65. 8% 20	44 12 27. 3% 75	未達成

	担当課	子育て支	援課 事業開始	年度 平成17年	F度 〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施
	目的	乳幼児と保護	者の交流、子青	育て相談、遊び	バの指導を通じて	て、子育ての	負担感の軽	減と児童の例	建全な育成を	図る。
	対象	乳幼児とその	の保護者、小	学生、中学生	1			対象数	45, 097)	Λ
9	令和2年度 の事業内容	会等の実施、乳 ター・天神地域 で実施した。鉛	L幼児から中学生 【センター・上水 ☆木地域センター	までの子どもの 本町地域センタ で出張子ども広	子育てに関する相 遊び場の提供及ひ ー・中島地域セン 場(水、10時〜15 日〜6月30日まで	バ遊びの指導を √ター(月〜土 8時)を開設し	で行った。小川 、10時〜18時) た。令和2年	東町地域セン)、さわやか餌	/ター・大沼地 宮(月~土、10	地域セン
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位:		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	38, 310	39, 173	66, 767	び 延べ開設	目標値	1, 514	1, 513	1, 746	
	経事業費	36, 813	37, 650	62, 230	し 日数	実績値	1, 514	1, 376	1, 317	おおむね達成
	費 人件費	1, 497	1, 523	4, 538	(単位) 日	達成率	100.0%	90.9%	75.4%	
	財国都支出金	19, 200	19, 664	46, 106	② 単位あたり	十円	25	28	51	効率性
	源その他	0	0	0	□ コスト	増減率	_	12.5%	78.1%	下がった
	一般財源	1 1	T 1		令和3年度の	拡大	新たに出	張子ども広	場5か所を開	 設
	職員•再任用(人	0. 20 0. 00	0. 20 0. 00	0.60 0.00	予算•事業	3,277				

会計 一般 予算科目 3-4-4

事業名 子ども広場事業

		AREA			
	23.4			/===	
===	100		<u>—</u> u u	100	
	119i				

	事務事業コード	030315	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	子育てふる	れあい広場	事業				
	担当課	子育て支持	爰課 事業開始	年度 平成6年	度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施		
	目的	子育てについ	ての不安や悩み	みの相談、及び	バ同じ不安等を打	寺つ保護者の)交流を通し	て、乳幼児の	の健全な育成	を図る。		
	対象	乳幼児の子育	育てについて	の不安や悩み	を持つ保護者	と乳幼児		対象数	(29, 484 <i>)</i>			
10	令和2年度 の事業内容	子育て相談や保護者の交流事業を、地域センター7館・児童館3館・市立保育園9園で継続して実施した。 2年度 令和2年度利用者数1,107人										
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価		
	総コスト(千円)	4, 909	4, 769	3, 466	① 実施回数	目標値	835	835	_			
	経 事業費	2,663	2, 485	441	1) 关旭回奴	実績値	868	801	58	_		
	費 人件費	2, 246	2, 285	3, 025	(単位) 回	達成率	104.0%	95.9%	_			
	財国都支出金	1, 467	1, 373	441	② 単位あたり	千円	6	6	60	効率性		
	源をの他	0	0	0	☑ コスト	増減率	_	5.3%	903.7%	下がった		
	一般財源	3, 442	3, 396	3, 025		廃止			館は子ども広	場・出張		
	職員•再任用(人)	0.30 0.00	0.30 0.00	0.40 0.00	予算·事業	光工	子ども広	場へ拡充				

	事務事業コード	000010		Z#10 0 1	4 古光夕	フムイナ	平 来					
	事份争未コート	030316	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	子育て支持	友争未					
	担当課	子育て支持	援課 事業開始	i年度 平成14年	F度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	市のみ実施		
	目的	子ども・子育	て審議会におい	って、子ども・	・子育て支援に	関する施策や	事業計画の	策定、実施状	犬況等を調査	審議する。		
	対象	子ども・子育	·ども・子育て審議会委員 対象数 16人									
11	令和2年度 の事業内容	していただい	へた。		催し、主に子。		て支援事業	計画進捗状	況等につい	て、審議		
' '	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価		
	総コスト(千円)	3, 643	4,074	3, 510	1 BKC*	目標値	4	6	4			
	経 事業費	648	1, 028	485	1 開催回数	実績値	4	6	3	おおむね達成		
	費人件費	2, 995	3, 046	3, 025	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	75.0%			
		32	32	32	② 単位あたり	千円	* 711	* 544	* 901	効率性		
	由 国都支出金	32	02									
	財源	0	0	0	② 単位のだり	増減率	_	-23.5%	65. 7%	下がった		
	財 スのル	32		0	['] コスト	増減率	_	-23 5%	65 7%	下がつが		

	担当課	子育て支持	爰課 事業開始	年度 平成13年	F度 [実施の形態]	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施
	目的	市の指定する	る児童福祉施	設で一時的に	養育し、児童	の養育が困	難な養育者	音の負担軽減	咸を図る。	
	対象	保護者による	る養育が困難	な市内居住の)2歳から中学3	3年生までの	児童	対象数	24, 096 <i>)</i>	
12	┃									
-	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	6, 959	7, 282	6, 172		目標値	361	362	361	
	経 事業費	6, 210	6, 520	5, 416	旦 日数	実績値	361	362	361	達成
	費 人件費	749	762	756	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	財国都支出金	1,460	1, 711	1, 371	② 単位あたり	千円	19	20	17	効率性
	源その他	117	93	3	☑ コスト	増減率	_	4.4%	-15.0%	上がった
	一般財源	5, 381	5, 478	4, 798		維持				
	職員・再任用(人)	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	予算•事業	小肚 1寸				

会計 一般 トラネネル 3-4-4 事業名 子ども家庭在宅サービス事業

事務事業コード 030318

事務事業コード 030330

	AREA		
		A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
47.57			
4127			- 71

	事務事業コード	030319	会計 一般	予算科目 3-4-	-4 事業名	ファミリー・	サポート・セ	ンター事業					
	担当課	子育て支	援課 事業開始	^{注年度} 平成17年	F度 [実施の形態]	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施			
	目的	仕事と子育て	が両立できるタ	環境を整備し、	地域における	子育て支援を	行うため会	員相互の援助	力活動を実施	iする。			
	対象	生後57日から	う小学6年生ま	での児童の	保護者			対象数	22, 127)	\			
13	令和2年度 の事業内容	を17回、会員	の募集、登録、相互援助活動の調整を行い、説明会を36回、提供会員養成講座を2回、フォロー研修回、会員相互の交流会を1回開催した。活動の開始にあたっては、アドバイザーが関係機関との連絡にあたった。令和2年度延べ利用件数4,091件										
"	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価			
	総コスト(千円)	10, 264	10, 279	12, 633	① 会員登録数	目標値	3, 503	3, 599	3, 675				
	経事業費	9, 515	9, 518	11,877	一 云貝豆蛛奴	実績値	3, 541	3,622	3, 570	おおむね達成			
	費人件費	749	762	756	(単位) 人	達成率	101.1%	100.6%	97.1%				
	財国都支出金	6, 342	6, 598	8, 265	② 単位あたり	千円	3	3	4	効率性			
	源をの他	0	0	0	□ スト	増減率	_	-2.1%	24.7%	下がった			
	一般財源	3, 922	3, 681	4, 368		維持							
	職員•再任用(人)	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	予算•事業	亦在 7 寸							

	事務事業コード	030321	会計 一般	予算科目 3-4-	-5 事業名	ひとり親家	マ 庭医療費用	助成事業					
	担当課	子育て支持	爰課 事業開始	年度 平成2年	连度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	市のみ実施			
	目的	医療費の助成	を行い、ひとり)親家庭等の例	R健の向上に寄り	与するととも	にひとり親乳	家庭等の福祉	止の増進を図	る。			
	対象	ひとり親家属	医等の児童を	養育する者				対象数	777人				
14	令和2年度 の事業内容	し、医療費の	へ平市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例に基づき、ひとり親家庭等の児童を養育する者に対 、医療費の自己負担分の助成を行った。 ↑和2年度対象世帯数777世帯、対象者数1,982人										
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価			
	総コスト(千円)	64, 484	58, 970	52, 873	()	目標値	25, 314	23, 694	22, 895				
	経事業費	60, 740	55, 162	49, 091	· 助成件数	実績値	23, 965	22, 293	18, 752	おおむね達成			
	費 人件費	3, 744	3, 808	3, 782	(単位) 件	達成率	94. 7%	94.1%	81.9%				
	財国都支出金	40, 199	36, 495	31, 956	② 単位あたり	千円	3	3	3	効率性			
	源をの他	0	0	0	ショスト	増減率	_	-1.7%	6.6%	下がった			
	一般財源	24, 285	22, 475	20, 917		維持		·	·				
	職員・再任用(人)	0.50 0.00	0.50 0.00	0.50 0.00	予算•事業	小肚 1寸							

	担当課	子育て支持	子育て支援課 事業開始年度 昭和39年度 [実施の形態] 直営 [実施の根拠] 都条例(義務あり) [主体の多様性] 民間でも実										
	目的	経済的に困り	寛している母	子家庭及び父	(子家庭が安定	した生活を	送ることが	ぶできる。					
	対象	母子家庭の日	母及び父子家	庭の父で20歳	表満の子を扶	養している	者	対象数	Ţ				
15	令和2年度 の事業内容 の事業内容 修業資金、修学資金、就学支度資金の貸付を行った。 償還方法:年賦・半年賦・月賦 利子:原則無利子。一部有利子あり。 貸付件数:47件 貸付金額:26,504,844円 償還額:59,362,586円												
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価			
	総コスト(千円)	10, 887	11, 068	10, 994		目標値							
	経 事業費	406	407	406	· 貸付人数	実績値	59	57	47	_			
	費人件費	10, 482	10, 661	10, 588 6, 622	(単位) 人	達成率	_	_	_				
	国都支出金	185	194	234	効率性								
	財源をおります。	0	0	_	5. 2%	20.5%	下がった						
	一般財源 職員·再任用(人)	一般財源 3,809 4,901 4,371 令和3年度の _{維持}											

事業名 東京都母子父子福祉資金貸付・償還事務事業

会計 一般 予算科目 3-4-5

	事務事業コー	-ド 030331	会計 一般	予算科目 3-4-	-5 事業名	東京都女	性福祉資金	貸付∙償還	墨事務事業				
	担当課	子育て支	援課 事業開始	年度 昭和45年	F度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	都条例(義務あり)	〔主体の多様性〕	民間でも実施			
	目的	経済的に困	窮している女	性が安定した	生活を送るこ	.とができる) ₀						
	対象	配偶者のいな	い女性で現に打	夫養者がいる者	者、又はかつて-	子を扶養した	ことがある	者 対象数	Ţ				
16	令和2年度 の事業内容	利子:原則	修学資金、就学支度資金の貸付を行った。償還方法:年賦・半年賦・月賦 利子:原則無利子。一部有利子あり。 貸付件数:3件 貸付金額:1,793,700円 償還額:2,861,190円										
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価			
	総コスト(千円	3) 2, 297	2, 332	2, 318	()	目標値							
	経事業費	51	48	49	· 貸付人数	実績値	2	1	3	_			
	費人件費	2, 246	2, 285	2, 269	(単位) 人	達成率	_	_	_				
	財国都支出	金 601	592	580	② 単位あたり	千円	1, 149	2, 332	773	効率性			
	源をの他	. 0	0	0	□ コスト	増減率	_	103.1%	-66.9%	上がった			
	" ^一 一般財》	亰 1,696	1, 740	1, 738		維持							
	職員•再任用()	0.30 0.00	0.30 0.00	0.30 0.00	予算·事業	作性 1寸							

	事務事業コード	030332	会計 一般	予算科目 3-4-	-5 事業名	ひとり親家	庭ホーム	ヽルプサー	ビス事業	
	担当課	子育て支持	爰課 事業開始	^{注年度} 平成12年	F度 〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施
	目的	日常生活の廿	世話等必要な	援助を行うこ	ことにより、ひ	とり親家庭	医等の生活の	安定と自立	立の促進を[図る。
	対象	ひとり親家属	医等の児童の	養育者				対象数	!	
令和2年度 の事業内容										
'	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	3,843	5, 756	4, 435	① 利用世帯数	目標値	8	8	20	
	経事業費	1, 597	3, 471	2, 166		実績値	10	20	20	達成
	費人件費	2, 246	2, 285	2, 269	(単位) 世帯	達成率	125.0%	250.0%	100.0%	
	財国都支出金	1, 375	2, 320	1, 300	② 単位あたり	千円	384	288	222	効率性
	源をの他	0	181	61	ン コスト	増減率	_	-25.1%	-23.0%	上がった
"" 一般財源 2,468 3,255 3,073 令和3年度の 職員・再任用(人) 0.30 0.00 0.30 0.00 0.30 0.00 番持・事業										

		担当課	子育て支持	爰課 事業開始	年度 昭和38年	F度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	民間でも実施		
		目的	放課後児童は	こ遊びや生活の	の場を提供す	る等の必要な	:援助を行い	、 健全な育	育成を図る。				
		対象	小学校1~3年	Fの留守家庭!	児童(障がレ	・児は6年生ま	で)		対象数	1,838人			
18	学童クラブ施設の管理・運営を行い、児童の放課後における健全育成に努めた。 令和2年度 の事業内容 『指定管理』平日12時~18時、土曜日:8時30分~18時、学校休業日:8時15分~18時 『指定管理』平日12時~19時、土曜日:8時~19時、学校休業日:8時~19時 令和2年度平均在籍児童数1,838人												
	ļ	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価		
	総:	コスト(千円)	583, 788	719, 851	828, 526	① 延べ開設	目標値	9,636	10, 404	10, 548			
	経	事業費	559, 830	695, 483	804, 325	旦 日数	実績値	9,636	10, 404	10, 548	達成		
	費	人件費	23, 958	24, 368	24, 202	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	財	国都支出金	287, 115	328, 451	474, 131	② 単位あたり	千円	61	69	79	効率性		
	である。								14. 2%	13.5%	下がった		
	一般財源 198,756 257,094 247,175 令和3年度の 職員・再任用(人) 3.20 0.00 3.20 0.00 3.20 0.00 予算・事業 拡大 新設したクラブで延長保育を行うための委託料の増												

事務事業コード 030322 | 会計 | 一般 | 予算科目 3-4-6 | 事業名 学童クラブ事業

	
	गर

	事務事業コート	030323	会計 一般	予算科目 3-4-	-6 事業名	学童クラフ)室新設事	 業			
	担当課	子育て支	援課 事業開始	年度 平成28年	E度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	市のみ実施	
	目的	入会児童数の	の増加に対応、	するため、学	全童クラブを新	一設して受力	、定員を拡大	ごする 。			
	対象	年度当初の	入会児童数が	継続して定員	超21人以上と	なった学童	重クラブ	対象数	4クラブ		
19	令和2年度 の事業内容 の事業内容 の事業内容 の事業内容 の事業内容 の事業内容 の事業内容 の事業内容 の事業内容 の事業の指標である。 の事業の指標である。 の事業の指標である。 の事業の指標である。 の事業のは、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、										
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	=∓:/±:	
					, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- /\'I				評価	
	総コスト(千円)	152, 183	72, 692	254, 161		目標値	120	0	200	晋半1四	
	経 事業費	152, 183 146, 193		254, 161 248, 111			120 120	0	200	評価 ———— 達成	
		· · · · · · ·		,	① 増加定員数	目標値		0 0			
	経 事業費 費 人件費	146, 193 5, 990	66, 600 6, 092	248, 111 6, 050	① 増加定員数	目標値 実績値	120	0 0 -	200		
	経 事業費 費 人件費 国都支出金	146, 193 5, 990	66, 600 6, 092	248, 111 6, 050	 増加定員数 (単位) 人 単位あたり 	目標値 実績値 達成率	120 100.0%	0	200 100. 0%	達成	
	経 事業費 費 人件費 国都支出金	146, 193 5, 990	66, 600 6, 092 56, 876	248, 111 6, 050 204, 942	① 増加定員数 (単位) 人 ② ^{単位あたり} コスト	目標値 実績値 達成率 千円 増減率	120 100.0% 1,268 —	0 - - -	200 100. 0%	達成 効率性	
	経 事業費 人件費 財 国都支出金 その他	146, 193 5, 990 145, 515 0	66, 600 6, 092 56, 876 5, 000 10, 816	248, 111 6, 050 204, 942 38, 000 11, 219	① 増加定員数 (単位) 人 ② 単位あたり コスト 令和3年度の	目標値 実績値 達成率 千円	120 100.0% 1,268 —	0 - - -	200 100.0% 1,271 —	達成 効率性	

	事	務事業コード	030324	会計 一般	予算科目 3-4-	-7	事業名	児童館運	営事業						
		担当課	子育て支持	爰課 事業開	台年度 平成13年	₹度	〔実施の形態〕	その他	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	民間でも実施			
		目的	健全な遊びを	を通じて、児	童の健やかた	よ成力	長及び豊か	な情操を養	ξい、児童σ	健全育成	を図る。				
		対象	乳幼児とその	の保護者・小	学生・中学生	E•7	高校生			対象数	52,007)				
20	-	和2年度 事業内容	~19時(土・ 対象とした事	井南児童館、小川町二丁目児童館及び小川町一丁目児童館の3館で事業を行った。開館時間はいずれも平日9時(土・日・祝日9時~18時)で、休館日は第1・第3火曜日。乳幼児とその保護者、小学生・中学生・高校生をした事業を実施した。 E度利用人数38,836人。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日から6月21日まで休館した。											
20	ļ	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度		活動指 活動単位:		H30年度	R1年度	R2年度	評価			
	総:	コスト(千円)	66, 504	67, 302	60, 893	①	延べ開館	目標値	1,002	1,002	996				
	経	事業費	61, 263	61, 972	55, 599		日数	実績値	1,002	915	111	おおむね達成			
	費	人件費	5, 241	5, 331	5, 294	<u>í</u>)	単位) 日	達成率	100.0%	91.3%	77.4%				
	財	国都支出金	45	96	1, 500	②	単位あたり	千円	66	74	79	効率性			
	源	その他	0	C	0	٧	コスト	増減率	_	10.8%	7.4%	下がった			
		一般 財源 ﴿中任用(人)	66, 459 0. 70 0. 00	67, 206 0. 70 0. 00	1 1	41 · _	和3年度の 8算・事業	拡大			ども広場3カ も広場2か戸				

	事務事業コード	030325	会計 一点	投 予算科目 3-4-	-8 事業名	事業名 子育て世帯への臨時特別給付金事業						
	担当課	子育て支	援課 事業[開始年度 令和2年	 度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施		
	目的	新型コロナリ	ウイルス感	染症の影響を受	をける子育て世	世帯を支援す	たる。					
	対象	令和2年4月分の)児童手当(特	F例給付を除く。)	を受給している	者		対象数	14, 026)			
21	令和2年度 の事業内容 21											
	財務内容		R1年度 R2年度		活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価		
	総コスト(千円)			232, 945	()	目標値			14, 026			
	経事業費			230, 676	· 助成件数	実績値			14, 026	達成		
	費 人件費			2, 269	(単位) 件	達成率			100.0%			
	財国都支出金			230, 676	11(9) - 120//2/	千円			17	効率性		
	演 ての他			0	ピコスト	増減率			_	_		
				2, 269 0. 30 0. 00		廃止	令和2年	度で事業が	終了したため)		

		AREA			
	53.4	 		→	
==	1.0	 	—L U	CHITTE I	
	477			11111	7 7 5 7

	事務事業コード	030329	会計 一般	予算科目 3-4-	-8 事業名	ひとり親世	帯臨時特別約	合付金事業		
	担当課	子育て支	援課 事業開	^{始年度} 令和2年	度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	新型コロナリ	ウイルス感染	症の影響を受	とけるひとり親	世帯を支援	受する。			
	対象	令和2年6月分	の児童扶養手	当受給者等ので	トとり親家庭等(の児童を養育	でする者	対象数	1,127人	
22	令和2年度 の事業内容	給しており児童 受給している者	技養手当の支給 たけいで たけいで は たった。 たった。 たった。 たった。 たった。 たった。 たった。 たっ	合が全額停止の者 こっている者に、	施要綱に基づき、 、新型コロナウ/ 1世帯当たり50,0 変者には、追加約	イルス感染症の 00円、第2子以)影響を受けて 人降30,000円を	、家計が急変 支給し、同額	ごし収入が児童 質を再支給した	扶養手当を 。また、新
	財務内容	H30年度 R1年度 R2年度		R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)			186, 976	()	目標値			2, 947	
	経事業費			182, 438		実績値			2, 947	達成
	費人件費			4, 538		達成率			100.0%	
	財国都支出金			182, 438	(1)	千円			63	効率性
	海 ての他			0	ピコスト	増減率			_	_
				4, 538 0. 60 0. 00		廃止	令和2年度	 更で事業が終	了したため	_

	事務事業コード	040566-1	会計 一般	予算科目 4-1-	-1 事業名	養育•育成	医療費助	成事業〔養	育医療費即	力成〕	
	担当課	健康推進	主課 事業開	始年度 平成25年	丰度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施	
	目的	生活力が特に	こ弱いため、	出生後、速や	かな医療処置	が必要なオ	ミ熟児に医療	軽給付を行	う。		
	対象	出生時体重点	が2,000グラ	ム以下、又は	認定基準を満れ	たした新生	児	対象数			
23	令和2年度 の事業内容 70年度新規申請:43件、給付額:12,745,060円										
20	財務内容 H30年度		R1年度	R1年度 R2年度		f標 コスト	H30年度	R1年度	R2年度	評価	
	総コスト(千円)	13, 637	12, 99	1 13, 198	① 給付件数	目標値	90	90	90		
	経事業費	13, 200	12, 55	1 12, 761	1 福刊什致	実績値	123	134	125	達成	
	費人件費	437	44	0 437	(単位) 件	達成率	136. 7%	148.9%	138.9%		
	財国都支出金	8,821	8, 98	7,086	② 単位あたり	千円	111	97	106	効率性	
	源をの他	2, 514	2,60	9 4,056	ピ コスト	増減率	_	-12.6%	8.9%	下がった	
	‴ 一般財源 職員・再任用(人)	2, 302 0. 02 0. 08	T '		1-11-1	維持					

	事務事業コード	030901	会計 一般	予算科目 3-1-	-1 事業名	民生委員:	推薦会事業		*サブ(メイン)	施策は№.9-3)
	担当課	生活支援	事業開	始年度 昭和46年	拝度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	国・都でも実施
	目的	民生委員の値	柔補者を決定	し、都知事に	工推薦をする。					
	対象	民生委員推薦						対象数	12人	
24					こいるもので、 度の推薦会の	開催数は2回				
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	602	620	509	I(1) IL////	目標値	3	3	3	
	経事業費	303	315	206	· 開催数	実績値	3	3	2	遅れている
	費人件費	299	305	303	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	66. 7%	
	財国都支出金	211	211	141	② 単位あたり	千円	201	207	254	効率性
	源をの他	0	C	0	☑ コスト	増減率	_	2.8%	23.1%	下がった
	//─ 一般財源 職員·再任用(人)	391 0.04 0.00	408 0.04 0.00	1	- A	維持				_

		<u>.</u>	事 務	事	j	ŧ	評(声			
	事務事業コード	030902	会計一般	予算科目 3-1-	-1	事業名	尺牛委員		**	*サブ(メイン)	施策はNo.9-3)
	担当課	生活支援		台年度 昭和23年		•	直営	〔実施の根拠〕			
	目的		童委員の活動								
	,	民生委員児		で入扱する。					対象数	137人	
	対象	氏生安貝児!	玉 安貝						刈豕蜀	137人	
25	令和2年度 の事業内容		奉仕者として 列会の庶務等		と協力	する民生	委員児童委	€員協議会 <i>©</i>)運営を支持	爱した。 (毎月行う
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度		活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	36, 760			1	相談•援助	目標値	4,000	4,000		
	経事業費	29, 273		26, 299		件数	実績値	4, 507	4, 796		達成
	費 人件費 国都支出金	7, 487 13, 009	7, 615 13, 541			位)件	<u>達成率</u> 千円	112. 7%	119.9%		効率性
	タースの出	13,009		,	2	単位あたり コスト		8	-3. 7%		
	源しての他し	23, 751	24, 135	Ů	令和	13年度の		<u> </u>	0.170	21.0/0	1 13 312
	職員・再任用(人)	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00		算•事業	維持				
	事務事業コード	030907	△畫▲ 前几	予算科目 3-1-	1	事業名	거수되게	団体の育成	; 中 **	↓ ₩づ(↓ 	施策はNo.9-3)
				<u> </u>							
	担当課	生活支援				実施の形態〕	補助	〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	巾のみ実施
	目的	各団体におり	ける社会福祉	事業の支援・	啓発	きを図る。					
	対象	社会福祉団	本						対象数	5団体	
26	令和2年度 の事業内容	社会福祉協認 保護司 1,0	業団体に対し 議会 169,9 012,000円 ‡ 1,000円(会員	53,000円(個 比多摩地区保	国人会 護観	₹員4,730∠ 察協会 1	人、事業所 , 324, 960P	3)		
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度		活動指 活動単位	コスト	H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	166, 912			① [†]	社会福祉団体	目標値				
	経事業費	166, 538		172, 500			夫根胆	5, 718	5, 302	5, 070	_
	費 人件費 国都支出金	374 18, 288				位) 人	達成率 千円		33	34	効率性
	タースの出	0	· ·	1	1(2)	単位あたり コスト			13. 1%		
	源しての他し	148, 624				13年度の			10. 1/0	0.0/0	21/3/
	職員・再任用(人)	0.05 0.00	0.05 0.00	0.05 0.00	予	算•事業	維持				
	事務事業コード	020101-3	会計 一般	予算科目 2-1-	-7			:画・研究・調査 管理運営支援〕	事業〔子育て	*サブ(メイン)	施策はNo.9-1)
	担当課	政策護	事業開始	台年度 平成28年	丰度 〔		補助	<u>ローエグログ 版)</u> 〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	民間でも実施
	目的	小平市で安心	して子育てがで	きるよう、行政	汝と民	間の子育て	情報を一元的	内に提供するW	Webサイトの ^行	管理運営を支	援する。
	対象		び子育てに関						対象数		
27	令和2年度 の事業内容	子育て情報」	管理運営を行 として、子 ス件数は146, た。	育て中の女性	上が編	集員とな	って取材・	執筆した	己事が掲載	されている。	。令和2年
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度		活動指 活動単位	コスト	H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	2, 849			(1)	ホームペー	目標値	10	11		la la L. L
	経 事業費	2, 100		1,083	 	ジ編集会議	実績値	110 0%	10		おおむね達成
	国权支出令	749 1, 050		756 541		<u>位)</u> 回 単位あたり	<u>達成率</u> 千円	110. 0% 259	90. 9%		効率性
	り マのル	1,000		1	11(2)	単位めたり コスト			-28.8%		
	一般財源	1, 799	ű	Ů	令和	3年度の	 廃止	<u> </u>	<u>20.0%</u> 終了による	<u> </u>	1/
	職員・再任用(人)	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	予	算•事業	光	冊卯尹未	心(11にかの)	日が以	

		Ę	春	事	業	評(声			
	事務事業コード	040518	会計 一般	设 予算科目 4-1·	-2 事業名	応急診療	(医科•歯科	.)事業	*サブ(メイン)	施策は№.9-1)
	担当課	健康推進	主課 事業界	始年度 昭和48年	年度 [実施の形態]	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施
	目的	休日の昼間』	及び準夜間、	平日の準夜間	間において初期	救急医療を	と提供する。			
	対象	休日の昼間』	及び準夜間、	平日の準夜間	間の急患			対象数	195, 207	人
・休日応急(医科・歯科)診療事業 健康センター、市内歯科医院で応急診療を実施。 小児科・内科:9時~17時(健康センター) 歯科:9時~17時(1か所) 令和2年度受診者数:1,345人 ・準夜応急診療事業(祝日、年末年始を含む月曜~日曜の19時30分~22時30分に小児科・内科の応急診療)を 小平市医師会に委託し、健康センターにおいて実施。令和2年度受診者数:1,071人										
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	60, 970	63, 07	8 61,848	1) 実施日数	目標値	365	366	365	
	経事業費	58, 873	60, 94	5 59, 730	1) 美胞口数	実績値	365	365	365	達成
	費人件費	2,096	2, 13	2, 118	(単位) 日	達成率	100.0%	99. 7%	100.0%	
	財国都支出金	16, 228	16, 22	6 16, 228	② 単位あたり	千円	167	173	169	効率性
	源をの他	0		0	コスト	増減率	_	3.5%	-1.9%	変わらず
	一般財源	44, 742 0. 28 0. 00	46, 85 0. 28 0. 0	- t	1	維持				

施策の概要(PLA	N)	主管課	保育課
長期総合計画の体系	健康で、はつらつとしたまちをめざして	関係課	
No. 施策名	8-2 保育サービス	判除床	
施策の分野	1 保育環境・サー		4 5
施策の展開 <長期総合計画P16>	共働き家庭の増加や雇用環境の変化などにより 子育ての両立を支援するため、保育サービスや保		

施	策σ	D成果指標と実績(DO))						
				単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		/D +- == 7-7	目標	人	_	42,000	44,000	45,000	46,000
	1	保育施設延べ利用者 数	実績	人	38,636	42,742	44,744	45,711	46,171
		~	進捗率	%	_	92.9%	97.3%	99.4%	100.4%
		多様な保育サービス延 ベ利用者数	目標	人	_	18,400	18,400	18,400	18,500
ե	2		実績	人	18,339	20,616	23,521	23,806	17,467
成果指			進捗率	%	_	111.4%	127.1%	128.7%	94.4%
指標			目標	件	_	560	580	580	600
保	3	保育園・幼稚園巡回相 談延べ件数	実績	件	544	572	585	622	553
			進捗率	%	_	95.3%	97.5%	103.7%	92.2%
			目標						
	4		実績						
			進捗率						

施策中		単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
内事	総コスト計	千円	7,604,901	7,885,740	8,492,599	8,771,083	9,025,030
業の	事業費	千円	6,086,516	6,344,933	6,964,801	, ,	7,511,339
集 計	人件費	千円	1,518,386	1,540,807	1,527,798	1,554,945	

目標達成度合い 一部達成 理由 | 新空コロアワイ

理由 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により登園自粛を行ったことで、 達成できなかったものがあるため、一部達成と評価しました。

◆待機児童解消策として、公立保育園の私立保育園への移行に伴う定員の拡充、市独自施策(保護者補助や幼稚園に関する各種補助事業)などの各種事業を推進しているほか、「小平市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、認可保育園等の新設を行いました。また、保育人材の確保及び保育士の処遇改善を図るため「保育従事職員宿舎借上げ支援事業補助金」や「保育士等キャリアアップ補助金」などを実施するとともに、令和元年に「公立保育園の運営のあり方に関する方針」を改訂し、保育の質の向上を目指しました。

級前と、保守の長の行立とは同じるとこ。 ◆「小平市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、一時預かり10か所、緊急一時預かり9か所、延長保育事業44か所、病 児・病後児保育事業2か所、利用者支援のための窓口など多様な保育サービスを実施しました。また、令和元年10月から幼 児教育・保育の無償化に対応し、幼稚園における預かり制度の充実や保護者の費用負担の軽減を図りました。

◆コロナ渦で活動が制限されたものの、言語聴覚士、臨床発達心理士等の相談員が市内保育園、幼稚園を訪問し、発達が 気になる児童の観察、保育士・幼稚園教諭、保護者への指導・助言を行うことにより、児童の発達を支援しました。

課題

成

果

◆女性の社会活躍の推進や宅地開発・マンション建設に伴う子育て世代の転入等により1、2歳児の乳児期における保育園の入園希望が増加していることから、待機児童が発生している状況が続いています。一方で就学前児童数が減少傾向にあるため、引き続き年齢や地域を絞った待機児童対策が必要です。

施策の方向性(ACTION) 事務事業 拡大 本 維持 本 改善 本 廃止 本 6 本 縮小 の動向 ◆待機児童対策としては、「公立保育園の運営のあり方に関する方針【改定版】」及び「第二期小平市子ども・ 子育て支援事業計画」に基づく教育・保育の量の確保を踏まえて、待機児童が多い1、2歳児の定員増を中心 施 に、保育サービスの受入枠の充実を図っていきます。 策 ◆多様な保育サービスの提供については、利用者支援のために開設した窓口を活用するほか、ニーズが高い の -時預かり事業や定期利用保育等を今後も実施していきます。 方 ◆引き続き、言語聴覚士、臨床発達心理士等により、発達が気になる児童について、保育士・幼稚園教諭、保 向 護者への支援の充実を図っていきます。 性 ◆基幹園の具体的な内容を検討し、地域全体の保育の質の向上を図っていきます。 ◆公立保育園の私立保育園への移行ガイドラインの作成に取り組み、円滑な移行を図っていきます。

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和3年度 の動向	施策の 分野
1	保育課	保育課の運営事業	208,761	158,089	50,672	維持	1
2	保育課	認証保育所等補助事業〔認証保育所補助事業〕	490,197	483,390	6,807	維持	1
3	保育課	認証保育所等補助事業[認定家庭福祉員補助事業]	60,120	55,582	4,538	縮小	1
4	保育課	認証保育所等補助事業〔認可外施設利用保護者保育料補助事業〕	89,127	83,077	6,050	拡大	1
5	保育課	認証保育所等補助事業[地域型保育事業補助事業]	240,948	234,141	6,807	拡大	1
6	保育課	保育園·幼稚園巡回相談事業	13,013	11,500	1,513	拡大	2
7	保育課	民間保育園等運営事業[管内私立保育園運営事業]	5,698,417	5,668,165	30,252	拡大	1
8	保育課	民間保育園等運営事業[管外公立·私立保育園運営事業]	124,943	123,430	1,513	維持	1
9	保育課	民間保育園等運営事業[一時預かり事業]	29,929	29,173	756	拡大	2
10	保育課	民間保育園等運営事業[病児·病後児保育事業]	36,674	35,162	1,513	維持	2
11	保育課	民間保育園等運営事業[定期利用保育事業]	11,614	10,858	756	維持	2
12	保育課	市立保育園の運営事業	2,021,289	618,773	1,402,516	維持	1
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
		合計	9,025,030	7,511,339	1,513,692		

		/	
 7000			
		11111	
420			

担当課 目的	保育調	E I	•			事業名	か 月 味 ツル	運営事業					
日的		F	事業開始	年度 平成14:	年度	〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施		
н г ,	審査等を的研	確かつす	効率的!	に処理する。)								
対象	市内保育園は	こ入園を	を希望	する児童、	現に	在園する園	1月		対象数	対象数 3,950人			
令和2年度 市内保育園へ入園を希望する児童及び保護者の受付、入園審査を行い、すでに在園する児童と合わせ の事業内容 帳を作成し、管理を行った。													
·務内容	H30年度	R1年	度	R2年度				H30年度	R1年度	R2年度	評価		
スト(千円)	136, 132	130	0, 672	208, 761	<u>(1)</u>	公立及び 私立保育園	目標値	3, 420	3, 496	3, 603			
事業費	97, 199	78	8,890	158, 089		在園児童数	実績値	3, 420	3, 496	3,603	達成		
	38, 932	51	1,782	50,672	<u>i</u>)	単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
国都支出金	2,833	Ć	9, 589	14,056		単位あたり	千円	40	37	58	効率性		
その他	0		0	0		コスト	増減率	_	-6.1%	55.0%	下がった		
一般財源	133, 299	121	1,083	194, 705			幺任 ┼ 丰						
·再任用(人)	5. 20 0. 00	6.80	0.00	6.70 0.00) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	5算・事業	推行						
	12年度 業内容 務内容 水(千費 事件支出金 その他 一般財源	T2年度 事業内容 おいて おいて おいて おいて おいて おいて おいて おいて	32年度 市内保育園へ入園名 第内容 H30年度 R1年 3ト(千円) 136, 132 136 事業費 97, 199 78 人件費 38, 932 55 日都支出金 2, 833 3 その他 0 一般財源 133, 299 12	32年度市内保育園へ入園を希望帳を作成し、管理を行っ務内容H30年度R1年度36,132130,672事業費97,19978,890人件費38,93251,782都支出金2,8339,589その他00般財源133,299121,083	Table 1 Table 2 Table 3 T	Table 1 Table 2 Ta	Table T	Table Ta	Table Ta	Table Ta	Table Ta		

	事務事業コード	030703-1	会計 一般	予算科目 3-4-	-1 事業名	認証保育所	所等補助事:	業〔認証保育	育所補助事	業〕		
	担当課	保育課	事業開始	年度 平成14年	F度 [実施の形態]	補助	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施		
	目的	運営費等を明	 助成すること	により、安気	 とした運営を確	全保し、保育	育内容の充実	を図る。				
	対象	認証保育所						対象数	41施設			
2	令和2年度 の事業内容 管内認証保育所10施設、管外認証保育所31施設に対し、運営費の補助を行った。 令和2年度延べ補助対象児童数3,298人											
-	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価		
	総コスト(千円)	461, 864	463, 469	490, 197	() 11111-237-3231	目標値	35	35	41			
	経事業費	456, 473	457, 758	483, 390	· 施設数	実績値	35	35	41	達成		
	費 人件費	5, 391	5, 711	6, 807	(単位) 施設	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	財国都支出金	269, 045	274, 092	294, 897	② 単位あたり	千円	13, 196	13, 242	11, 956	効率性		
	源をの他	0	0	0	ンコスト	増減率	_	0.3%	-9.7%	上がった		
	一般財源	192, 819	189, 377	195, 300		維持			·			
	職員・再任用(人)	0.72 0.00	0.75 0.00	0.90 0.00	予算•事業	小肚 1寸						

	事務事業コード	030703-2	会計	一般	予算科目 3-4	-1 事業	纟名	認証保育	所等補助事	業〔認定家庭	莲福祉員補	助事業〕
	担当課	保育認	Ē	事業開始	年度 昭和59年	丰度 〔実施の	形態〕	補助	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	運営費等を見	助成する	ること	により、安定	定した運営	営を確	保し、保	育内容の充実	を図る。		
	対象	認定家庭福祉	让員							対象数	8施設	
3	令和2年度 の事業内容 の事業内容 の事業内容											
	財務内容	H30年度	R1年	F度	R2年度		活動指標 H30年度 活動単位コスト				R2年度	評価
	総コスト(千円)	85, 686	62	2, 893	60, 120	()		目標値	12	9	8	
	経事業費	80, 295		7, 944	55, 582		数	実績値	12	9	8	達成
	費 人件費	5, 391		4, 950	4, 538	(単位)	施設		100.0%	100.0%	100.0%	
	財国都支出金	33, 739	28	8, 283	29, 061	② 単位あ	ちたり	千円	7, 140	6, 988	7, 515	効率性
	源をの他	0		0	0	∠ コス	47	増減率	_	-2.1%	7.5%	下がった
	小 一般財源 51,947 34,610 31,058 令和3年度の 予算・事業 縮小 認定家庭福祉員から地域型保育事業への移行 に伴う対象施設数の減											

			事 務	事	業	評	価 票			
	事務事業コード	030703-3	会計 一般	予算科目 3-4-	-1 事業名	認証保育所:	等補助事業〔認	可外施設利用	保護 者保育	纠補 肋事業〕
	担当課	保育調		<u> </u>	サネロ 		・			
	目的		へて負担軽減		1/2	111123		(F) CHI (1		1,000,000
	対象		施設に在園す					対象数	3,415人	
	7135	hr. 151 hr 127	尼队(C上四)	の加重い内間	х ⊔			713732	0, 110,	
	令和2年度 の事業内容	認証保育所等	等に在園する	児童の保護者	香に対し、所行 かんしん かんかん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	导に応じた	補助金の交付	を行った。		
4	07 F X 1 7 L									
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動技 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	49, 572	70, 599	89, 127	補助対象者	目標値	3, 900	3, 752	3, 793	
	経事業費	46, 877	66, 792	83, 077	― 延へ入数	実績値	3, 570	3,609		おおむね達成
	費 人件費 国都支出金	2, 695 29, 456	3, 808 38, 374	6, 050 81, 626	(単位) 人	<u>達成率</u> 千円	91. 5%	96. 2% 20		効率性
	財産の他	23, 430	00, 314	01,020	② 単位あたり コスト	増減率	— 14 —	40. 9%		
	一般財源	20, 116	32, 225	7, 501	令和3年度の	拡大	子育て支持	爰課からの子	育てのための	施設等利
	職員•再任用(人)	0.36 0.00	0.50 0.00	0.80 0.00	予算•事業	,,,,,	用給付費の	の支給事務の	移管による特	
	事務事業コード	030703-4	会計 一般	予算科目 3-4-	-1 事業名	認証保育	所等補助事:	業〔地域型(呆育事業補	助事業〕
	担当課	保育調	事業開始	 年度 平成29 ^年	F度 〔実施の形態〕	補助	〔実施の根拠〕	法(義務なし)	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	給付費等を見	助成すること	により、安気	とした運営を研	催保し、保 ⁻	育内容の充実	を図る。		
	対象	地域型保育	 事業					対象数	14施設	
	令和2年度 の事業内容	市内に在住っ	する児童を預	けている管内	内・管外地域5	型保育事業は	に対し、給付	骨等の補助	を行った。	
5	の事業内谷									
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動技 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	197, 645	227, 193	240, 948	1 補助対象	目標値				
	経事業費	193, 902	221, 862	234, 141	一	実績値	22	17		_
	費 人件費 国都支出金	3, 744 140, 584	5, 331 163, 235	6, 807 168, 121	(単位) 施設	<u>達成率</u> 千円	- 8, 984	- 13, 364	- 17, 211	効率性
	財産の他	0	0	0	② 単位あたり コスト	増減率	-	48.8%		下がった
	一般財源	57, 061	63, 958		令和3年度の	拡大		国祉員から地	域型保育事業	(人の移行
	職員•再任用(人)	0.50 0.00	0.70 0.00	0.90 0.00	予算·事業		に伴り対象	象施設数の増		
	事務事業コード	030704	会計 一般	予算科目 3-4-	-1 事業名	保育園·纟	力稚園巡回 相	談事業	*メイン(サブか	五策は№.10-3)
	担当課	保育調	事業開始	年度 平成21年	F度 〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	発達の気にス	なる児童や保	護者を支援で	上る。					
	対象	市内保育園	及び幼稚園					対象数	61園	
	令和2年度				臨床発達心理					
	の事業内容									
6		令和2年度 村	目談延べ件数	553件	エチ++	匕 4 而	1		T	
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動打 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	11, 549	11, 762	13, 013	① 実施園	目標値	59	60		h. h. t. 1
	経 事業費 費 人件費	10, 800 749	11, 000 762	11, 500 1, 513		実績値	57 96. 6%	98. 3%	0.0	おおむね達成
	国邦士山仝	5, 057	5, 017	5, 742	(単位) 図 ② ^{単位あたり}	千円	203	199		効率性
	財のおり	0	0	0	∠ コスト	増減率		-1.6%		下がった
	一般財源	6, 492	6, 745	7, 271	令和3年度の	14.1	/n -t			
	職員・再任用(人)	0 10 0 00	0 10 0 00	0.20 0.00	予算•事業	拡大	保育園新記	段に伴う対象	園の増	

‡	務	事	業	評	価	票

	事務事業コード	030705-1	会計 一般	予算科目 3-4-	-2 事業名	民間保育	園等運営事:	業〔管内私式	上保育園運	営事業〕		
	担当課	保育部	事業開始	年度 昭和36年	F度 〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施		
	目的	保育が必要	な児童に適切	な保育を行う								
	対象	管内私立保*	育園					対象数 35施設				
7	令和2年度 の事業内容 7											
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価		
	総コスト(千円)	5, 383, 231	5, 604, 359	5, 698, 417	1 年間受入可能		28, 500	29, 460	30, 300			
	経事業費	5, 355, 155	5, 575, 803	, ,	・ 延べ人数	実績値	28, 500	29, 460	30, 300	達成		
	費 人件費	28, 076	28, 556	30, 252	(単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	財国都支出金	2, 927, 679	3, 300, 632	3, 742, 097	② 単位あたり	千円	189	190	188	効率性		
	源をの他	642, 138	511, 955	314, 885	∠ コスト	増減率	_	0.7%	-1.1%	変わらず		
	// 一般財源 職員・再任用(人)	一般財源 1,813,414 1,791,772 1,641,434 令和3年度の 拡大 保育園新設に伴う季託費の増										

	事務事業コード	030705-2	会計 一般	予算科目 3-4-	-2 事業名	民間保育園	園等運営事業	〔管外公立•	私立保育園	運営事業〕	
	担当課	保育課	事業開始	年度 昭和44年	F度 〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施	
	目的	保育が必要な	な児童に適切	な保育を行う	5 。						
	対象	管外公立・和	弘立保育園					対象数	対象数 76施設		
8	令和2年度 の事業内容	市内に在住っ	する児童を預	けている管タ	小公立・私立 (保育園に対し	し、保育事業	を委託した	0		
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動排 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価	
	総コスト(千円)	103, 281	127, 419		(T) ±17725	目標値					
	経事業費	102, 158	126, 277	123, 430		実績値	82	94	76	_	
	費 人件費	1, 123	1, 142	1, 513	(単位) 園	達成率	_	_	_		
	財国都支出金	41,870	59, 052	67,071	② 単位あたり	千円	1, 260	1, 356	1,644	効率性	
	源をの他	14, 881	12, 180	6,013	② コスト	増減率	_	7.6%	21.3%	下がった	
	" − 般財源 職員・再任用(人)	46, 529 0. 15 0. 00	56, 187 0. 15 0. 00	T .		維持					

	事務事業コード	030705-3	会計 -	一般	予算科目 3-4-	-2 事業名	民間保育	園等運営事:	業〔一時預7	かり事業〕	
	担当課	保育認	事	事業開始 年	車度 平成19年	F度 [実施の形態]	補助	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	一時的に保	育を必要	とする	る児童の保育	育を行う。					
	対象	一時預かり	事業実施	施設					対象数	9施設	
9	令和2年度 の事業内容 一時預かり事業を実施する私立保育園9園に対し、補助を行った。 令和2年度 延べ利用人数4,203人 9										
	財務内容	H30年度	R1年	度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	22, 641	23,	, 385	29, 929	① 実施施設	目標値	9	9	9	
	経事業費	21, 892	22,	, 623	29, 173	1) 关心心故	実績値	9	9	9	達成
	費人件費	749		762	756	(単位) 施設	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	財 国都支出金 12,760 13,398 17					② 単位あたり	千円	2, 516	2, 598	3, 325	効率性
	源をの他	0		0	0	ンコスト	増減率	_	3.3%	28.0%	下がった
**** 一般財源 9,881 9,987 12,727 令和3年度の 第員・再任用(人) 拡大 補助金の単価改正							単価改正によ	る増			

車	致	車	**	≣क	/as	735
	137	#	未		1四	汞

	事剂	8事業コード	030705-4	会計	一般	予算科目 3-4	-2	事業名	民間保育[園等運営事	業[病児・病	後児保育	事業〕
		担当課	保育調	Ę	事業開始	年度 平成19年	年度〔3	実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施
		目的	病気やけが、	また	はその	回復期にある	る児童	を一時的	に保育する	る。			
		対象	病児・病後り	見保育:	事業実	施施設					対象数	2施設	
10		和2年度 事業内容											
	Į	 材務内容	H30年度	R1 ₫	丰度	R2年度	Ä	活動指 活動単位:		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総=	コスト(千円)	36, 122	3	5, 496	36, 674	(1)	実施施設	目標値	2	2	2	
	経	事業費	34, 624		3, 973	35, 162		人心心区	実績値	2	2	2	達成
	費	人件費	1, 497		1,523	1, 513	(単作	立) 施設	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	財	国都支出金	17, 596	1	6, 562	18, 562		単位あたり	千円	18, 061	17, 748	18, 337	効率性
	源	その他	5, 744		5, 479	13, 135	€	コスト	増減率	_	-1.7%	3.3%	変わらず
	一般財源 12,781 13,455 4,978 令和3年度の					維持							
	職員	·再任用(人)	0.20 0.00	0.20	0.00	0.20 0.00	予算	算•事業	祁王 / 寸				
		·	·			·				•			

	事務事業コード	030705-5	会計	一般	予算科目 3-4	-2 事業名	民間保育	園等運営事	業〔定期利月	用保育事業	[]
	担当課	保育課	ДШ.	事業開始	年度 平成25年	丰度 [実施の形態]	補助	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	就労形態の多	多様化は	による	保育需要に対	対応し、一定期	閉間継続的に	こ児童の保育	を行う。		
	対象	定期利用保育	育事業:	者					対象数	3施設	
11	令和2年度 の事業内容	市内の認可信	呆育園:	3園で実	尾施した定期	利用保育事業	に対し補助	を行った。			
	財務内容	H30年度	R1 ≤	F 度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総コスト(千円)	13, 274	1	5, 132	11,614		目標値				
	経事業費	12, 525	1	4, 370	10,858	り 児童数	実績値	2, 554	2, 922	2, 206	_
	費人件費	749		762	756	(単位) 人	達成率	_		_	
	財国都支出金	7, 477	9	9, 172	7, 465	② 単位あたり	千円	5	5	5	効率性
	源をの他	0		0	0	∠ コスト	増減率	_	-0.4%	1.7%	変わらず
	一般財源	5, 797									
	職員・再任用(人)	0.10 0.00									

	事務事業コード	030707	会計	一般	予算科目 3-	-4-3	事業名	市立保育區	園の運営事	業		
	担当課	保育認	!	事業開始	年度 昭和3	8年度	〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	保育が必要な	な児童に	に適切	な保育を行	すう。						
	対象	市立保育園								対象数	9園	
12	令和2年度 の事業内容	市内9園の公を提供した。実施し、花	会計學	年度任	用職員の活	5用に	より、0歳	児保育を5園	園で、延長保	と育と緊急一	健康で安全 時保育を9	全な給食 園全てで
'-	財務内容	H30年度	R1年	F度	R2年度	H30年度	R1年度	R2年度	評価			
	総コスト(千円)	1, 991, 603	1, 998	8, 705	2, 021, 28	39	保育園数	目標値	9	9	9	
	経事業費	552, 901	548	8,847	618, 77	73	休日函数	実績値	9	9	9	達成
	費 人件費	1, 438, 702	1, 449	9,858	1, 402, 51	(6	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財国都支出金	205, 395 200, 117 201, 033 (2) 単位あたり 千円 221, 28								222, 078	224, 588	効率性
	源をの他	301, 235	301, 235 226, 447 140, 991 コスト 増減率 -								1.1%	変わらず
	//─ 一般財源 職員·再任用(人)	1, 484, 974 191. 20 2. 00										

施策の概要(PLA	AN)	主管課	市民協働·男女参画推進課
長期総合計画の体系	健康で、はつらつとしたまちをめざして	関係課	子育て支援課
No. 施策名	8-3 多様な生き方の尊重	判除林	丁月 (又饭味
施策の分野	1 男女共同参画 2 青少年健全育成 3 女性ひと	の生き方・ り親支援	5
施策の展開 <長期総合計画P16>	性別や年齢の違いにかかわらず、それぞれのまて、すべての人が自分らしく、いきいきと暮らせる画、青少年育成、女性の生き方・ひとり親支援のか	男女共同参	画社会の実現を目指して、男女共同参

施	策0	D成果指標と実績(DO))						
				単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		男女共同参画に関する	目標	人	_	750	750	750	350
	1	講座・講演会の参加者	実績	人	675	1,163	957	1,237	663
		数	達成率	%	_	155.1%	127.6%	164.9%	189.4%
		B / U = 6 = 1 · /	目標	人	_	1,400	1,400	1,400	1,050
븂	2	男女共同参画センターの利用者数	実績	人	1,351	1,171	1,385	1,698	629
成果指			達成率	%	_	83.6%	98.9%	121.3%	59.9%
指標			目標	件	_	900	1,000	1,100	1,200
信示	3	女性相談の相談件数	実績	件	916	1,007	1,142	1,125	1,234
			進捗率	%	_	83.9%	95.2%	93.8%	102.8%
			目標	件	_	1,500	1,500	1,500	1,500
	4	ひとり親相談の相談件数	実績	件	1,946	2,062	1,876	1,931	2,030
		~	達成率	%	_	137.5%	125.1%	128.7%	135.3%
旅				単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
卢 事 第	¶ 	総コスト計		千円	64,031	57,332	69,230	72,659	75,646
0.)	事業費		千円	31,915	22,869	34,789	37,630	40,099
第 言	€ 	人件費		千円	32,116	34,463	34,440	35,029	35,546

目標達成度合い おおむね達成

理由

新型コロナウイルス感染症の影響により、成果指標の一部が未達成ですが、 相談体制等事業の拡充を図り、適切に実績をあげたと評価しました。

- ◆男女共同参画施策を総合的かつ計画的に推進するため、「小平アクティブプラン21(第三次男女共同参画推進計画)」に基づき、市民等、事業者とともに取り組みました。
- ◆男女共同参画推進事業として、市民にわかりやすい事業展開をめざし、男女共同参画に関する啓発事業を開催するとともに、男女共同参画センター利用登録団体等と共催で講座等を実施しました。
- ◆女性相談室では、月曜日夜間の相談枠の設置や、事務員の配置、また電話相談中の受付に対応するため、電話回線の 増設など、相談体制の拡充に努めました。
- ◆子ども・若者育成支援施策を総合的・体系的に推進するため、「小平市子ども・若者計画」に基づき、事業を実施しました。 ◆ひとり親家庭の子どもの生活向上を推進するため、市内公共施設4ヶ所で行う集合型50人、自宅で指導する派遣型5人に対し、学習支援を行いました。
- ◆新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少などにより特に大きな困難が心身等に生じている児童養護施設退所 者等に対し、特別給付金を給付しました。

課題

成

果

◆男女共同参画施策、子ども・若者育成支援施策をより実効性あるものにするため、関係機関・団体等との連携を強化するとともに、庁内の連携・協力をさらに進める必要があります。

施策の方	向性(AC	TION)													
事務事業 の動向	拡大	2	本	維持	4	本	改善	0	本	縮小	0	本	廃止	1	本
施策の方向性	め、重点項和3年度末 ◆男女共同がり、それがり、べての計画」を総	目を中で計画の で計画の ぞれの 子といる 合作にする しまれる ではまれる。 ではまれる。 ではまれる。 ではまれる。 ではまれる。 ではまれる。 ではまれる。 ではまれる。 ではまれる。 ではままままままままま。 ではまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	心にが期と活って、期とを動きをある。	「終了するか」 一の機能に「 で関わりあう」 の健やかな に推進して「 り親の相談	基本次、事成された。	しつつ 期計 リカ リカ リカ リカ リカ リカ リカ リカ リカ リカ リカ リカ リカ	、各事業を 国の策定に 駅西口新公 計を進めて 目指し、子 関係機関と	着実に 取り組 <i>A</i> 共施設 いきま ども・若	推進し けます。 への移 す。 活者育の	ていきます。 転を契機に 丈支援施策	また、 、公民の方向	「小平で 館や図 性を示	アクティブプ]書館等のデ す「小平市-	ラン21」 舌動とも 子ども・3	は令 つな 若者

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和3年度 の動向	施策の 分野
1	子育て支援課	青少年問題対策事業	4,228	447	3,782	維持	2
2	子育て支援課	児童養護施設等退所者支援給付金事業	5,259	4,502	756	廃止	2
3	子育て支援課	ひとり親自立支援事業	23,228	8,102	15,126	維持	3
4	子育て支援課	ひとり親家庭学習支援事業	12,898	10,629	2,269	拡大	3
5	市民協働·男女参画推進課	男女共同参画推進事業	17,635	7,047	10,588	拡大	1
6	市民協働・男女参画推進課	男女共同参画センター事業	3,837	2,324	1,513	維持	1
7	市民協働·男女参画推進課	女性相談事業	8,560	7,048	1,513	維持	3
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
		슴計	75,646	40,099	35,546		

	事務事業コード	023108	会計 一般	予算科目 2-1-	12 事業名	青少年問	題対策事業	<u> </u>						
	担当課	子育て支	爰課 事業開始	年度 平成28年	F度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	市のみ実施				
	目的	青少年に関す	上る施策の総	合調整を行い	、青少年の健	全育成を図	3 る。							
	対象	青少年(0歳	から29歳)					対象数	57, 103 <i>)</i>					
1	令和2年度 の事業内容	も・若者計画	小平市青少年問題協議会を開催し、令和2年度の小平市子ども・若者関連事業の概要の報告、小平市子ども・若者計画の令和元年度推進状況の報告等を行った。 青少年問題協議会開催回数:3回											
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価				
	総コスト(千円)	4,021	4, 084	4, 228	(1) 開催回数	目標値	2	2	3					
	経事業費	278	277	447	T) MIEDA	実績値	2	2	3	達成				
	費 人件費	3, 744	3, 808	3, 782	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%					
	財国都支出金	0	0	0	② 単位あたり	千円	2,011	2,042	1, 409	効率性				
	海 ての他	16	1	0	ショスト	増減率	_	1.6%	-31.0%	上がった				
	**** 一般財源 4,006 4,083 4,228 令和3年度の 予算・事業 職員・再任用(人) 0.50 0.00 0.50 0.00 0.50 0.00 ○50 <th></th> <th></th>													

	事務事業コード	030338	会計 一般	子算科目 3-4-	-4 事業名	児童養護	施設等退所	f者支援給	付金事業					
	担当課	子育て支	援課 事業開	^{始年度} 令和2年	F度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	市のみ実施				
	目的	厳しい生活料	犬況となった	と児童養護施設	ひ退所者等へ、	特別給付金	を給付して	生活を支持	爰する。					
	対象	自活する児童	童養護施設 :	退所者等				対象数	45人					
2	令和2年度 の事業内容													
_	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	評価									
	総コスト(千円)			5, 259	11(1)	目標値			45					
	経事業費			4, 502		実績値			45	達成				
	費 人件費			756	(単位) 人	達成率			100.0%					
	財 国都支出金			4, 502	② 単位あたり	千円			117	効率性				
	源をの他			0	☑ コスト	増減率			_	_				
	一般財源職員・再任用(人)			756 0.10 0.00		廃止	令和2年	度のみ実施						

		担当課	子育て支持	爰課 事業開始	年度 平成20年	F度 [実施の形態]	直営	〔実施の根拠〕	法(義務あり)	〔主体の多様性〕	民間でも実施
		目的	ひとり親家属	とが抱える様	々な問題の解	ア 決を図る。					
		対象	問題や悩みを	を抱えるひと	り親家庭の父	2母等			対象数	ኒ	
3		3和2年度)事業内容	ひとり親家屋 立へ向けた3 相談件数:2	支援などを行	様々な問題に った。	こついて母子・	父子自立才	反援員が相 認	くに応じ、	必要な情報	提供や自
ľ	ļ	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	評価					
	総:	コスト(千円)	31, 448	29, 060	23, 228		目標値	20	20	15	
	経	事業費	16, 474	13, 830	8, 102	· 件数	実績値	22	13	9	遅れている
	費	人件費	14, 974	15, 230	15, 126	(単位) 件	達成率	110.0%	65.0%	60.0%	
	財	国都支出金	14, 338	11, 112	10, 862	② 単位あたり	千円	* 653	* 1,169	* 961	効率性
	源	その他	0	0	0	☑ コスト	増減率	_	79.0%	-17.8%	上がった
	//小	一般財源	17, 110	17, 948	12, 366		維持				
	職員	員·再任用(人)	2.00 0.00	2.00 0.00	2.00 0.00	予算•事業	作出行				

事務事業コード 030333 会計 一般 予算科目 3-4-5 事業名 ひとり親自立支援事業

_		 Alle.	_		
				AND I HOUSE THE PARTY OF THE PA	
					77.5
	<i>7</i>)	~~			

	事務事業コード	030335	会計 一船	予算科目	3-4-5	事業名	ひとり親家	庭学習支	援事業			
	担当課	子育て支	援課 事業界	始年度 平	成30年度	〔実施の形態〕	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施	
	目的	ひとり親家庭の子どもの生活の向上										
	対象 市内在住の児童扶養手当受給世帯に属する小学校6年生及び中学生から高校生相当年齢まで 対象数 55人											
4	令和2年度 の事業内容 経済的な事情等で塾に通うことができないひとり親家庭の子どもを対象に、市内公共施設4ヶ所で行う集 合型、自宅等で指導する派遣型の学習支援を行った。事業を効率的かつ効果的に展開するため、民間事 業者を活用し、生活支援課と合同で実施した。											
	財務内容	H30年度	R1年度	R2年	度	活動指 活動単位:		H30年度	R1年度	R2年度	評価	
	総コスト(千円)	8, 644	12, 54	5 12	2,898	対象数	目標値	43	55	55		
	経事業費	6, 398	10, 26	1 10), 629 ⁽¹⁾) 	実績値	44	55	55	達成	
	費 人件費	2, 246	2, 28	5 2	2, 269 (.	単位) 回	達成率	102.3%	100.0%	100.0%		
	財国都支出金	4, 798	7, 69	5 7	', 971	単位あたり	千円	196	228	235	効率性	
	源をの他	0		0	0	コスト	増減率	_	16. 1%	2.8%	変わらず	
	一般財源	3, 846	4, 85	- i		和3年度の	拡大	ICT数材料	吏用会場の追	3 hn		
	職員・再任用(人)	0.30 0.00	0.30 0.0	0.30	0.00	予算•事業	1/4/\	10140010	C/11 A 300 V E	2/ / H		

	事務事業コード	022528	会計 一般	予算科目 2 -1-	12 事業名	男女共同	参画推進事	業			
	担当課		画推進課 事業開始						〔主体の多様性〕	国・都でも実施	
	目的	広報誌の発行	亍や講演会を	開催すること	により、男女	平等意識の	つ向上と男女	丈 共同参画社	土会の実現	を図る。	
	対象 市民、事業者 対象数 195, 207人										
5	第女共同参画推進審議会の開催(3回)、広報誌の発行や講演会等の啓発事業を実施した。広報誌「ひらく」の 令和2年度 の事業内容 の事業内容 「2回)、女と男のフォーラム:68人、男女共同参画講座・男女共同参画推進講演会(10回):595人 第四次小平市男女共同参画推進計画策定の基礎資料とするため、男女共同参画推進に関する市民意識調査・事業 態調査を実施した。有効回収数(回収率):市民意識調査 811件(40.7%)、事業所実態調査 476件(25.7%)								・事業所実		
ľ	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価	
	総コスト(千円)	14, 528	14, 713	17, 635	講演会等	目標値	8	8	8		
	経事業費	4, 046	4, 052	7, 047	· 開催回数	実績値	9	11	11	達成	
	費人件費	10, 482	10,661	10, 588	(単位) 回	達成率	112.5%	137.5%	197 E0/		
	7	10, 402	10,001	10, 566		进办十	112.0/0	101.0/0	137.5%		
	国和士山仝	492	551	922	(単位) 四	千円			* 316	効率性	
	財国都支出金		·								
	財 国都支出金		551		② 単位あたり コスト	千円	* 398 -	* 331 -16.9%	* 316	変わらず	

	事剂	8事業コード	022529	会計 一般	予算科目 2-1-	12 事業名	男女共同	参画センタ	一事業		
		担当課	市民協働·男女参	画推進課 事業開始	台年度 平成16年	F度 〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	国・都でも実施
		目的	男女共同参画	町社会実現の	ための情報収	2集・交流の場	として運営	し、市民活	5動のネッ	トワーク化	を図る。
	対象 市民 対象数 195, 207人										人
6	登録団体、個人利用者の自主的な活動の支援を行うとともに、登録団体懇談会を3回開催し、男女共同 令和2年度 の事業内容 の事態のた。 のまたのため、 のまたのもの、 のまたのもの。 のまたのもの。 のまたのもの、 のまたのもの、 のまたのもの、 のまたのもの、 のまたの。 のまたの のまたの のまたの のまたの のまたの のもの のまたの のまたの									た。(新型	
	財務内容 H304		H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価
	総=	コスト(千円)	3,809	3, 824	3, 837	① 開館日数	目標値	303	302	301	
	経	事業費	2, 312	2, 301	2, 324		実績値	303	278	242	おおむね達成
	費	人件費	1, 497	1, 523	1, 513	(単位) 日	達成率	100.0%	92.1%	80.4%	
	財	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり	千円	13	14	16	効率性
	源	その他	0	0	0	コスト	増減率	_	9.4%	15.3%	下がった
	////	一般財源	3, 809	3, 824	3, 837		維持		·	·	· ·
	職員	·再任用(人)	0.20 0.00	0. 20 0. 00	0.20 0.00	予算·事業	小庄]订				

	事務事業コード	022530	会計 一般	予算科目 2-1-	12 事業名	女性相談	事業					
	担当課	市民協働・男女参	画推進課 事業開始	年度 平成14年	E度 [実施の形態]	委託	〔実施の根拠〕	市要綱等	〔主体の多様性〕	民間でも実施		
	対象	女性市民 対象数 84,665人										
7	令和2年度 の事業内容 「女性相談室」において、女性の生き方、家族、仕事、配偶者等からの暴力などの相談を、専門の相談の事業内容 相談件数 1,234件								門の相談			
′	財務内容	H30年度	R1年度	R2年度	活動指 活動単位		H30年度	R1年度	R2年度	評価		
	総コスト(千円)	6, 779	8, 433	8, 560	① 開設日数	目標値	292	290	293	達成		
	経事業費	5, 282	6, 910	7, 048	1) 開設口数	実績値	292	290	293			
費 人件費 1,497 1,523 1,513 (単位) 日 達成率 100.0% 100.0								100.0%	100.0%			
	財国都支出金	0	0	0	② 単位あたり	千円	23	29	29	効率性		
	源をの他	0	0	0	☑ コスト	増減率	_	25.3%	0.5%	変わらず		
	一般財源	6, 779	8, 433	8, 560	令和3年度の	維持						
	職員・再任用(人)	0, 20 0, 00	0.20 0.00	0.20 0.00	予算•事業	不压力于	ı					